

平成20年度版

白河市第一次総合計画

第1期実施計画書

平成20年度（2008年度）～平成22年度（2010年度）

平成20年7月

白河市

本書に掲載する事業内容は現時点での見込みであり、今後の社会経済や財政事情により内容が変更となる場合があります。

序論

1. 実施計画の策定の趣旨

第1期実施計画は、基本構想に掲げる将来都市像である「人 文化 自然 とともに育むのびゆく白河」の着実な実現に向けて、前期基本計画（平成20年度～平成24年度）に定められた基本的な施策及び重点戦略プランを具体化するため、施策の目標達成に必要な事務事業を施策体系別に明示するものです。

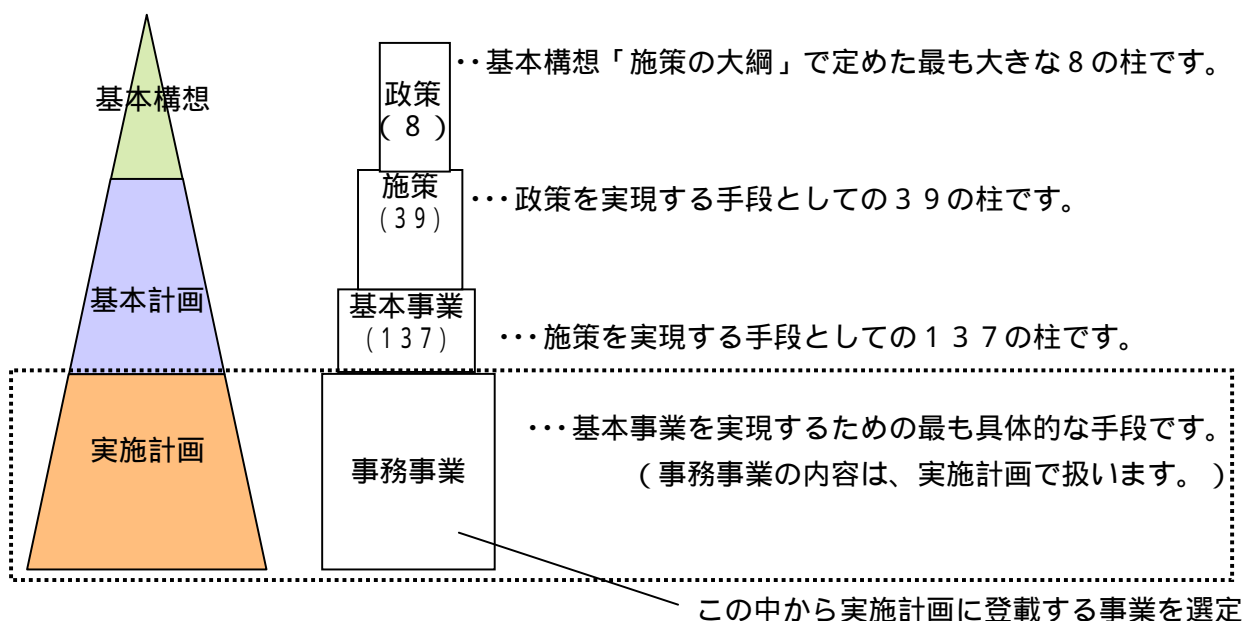
2. 実施計画の性格と役割

- (1) 前期基本計画に基づき、計画的かつ効率的に施策を推進するため、各年度の予算編成に際してのガイドライン（指針）として用います。
- (2) 実施計画は、社会的・経済的状况その他実情等の変化を踏まえ、ローリング方式により毎年見直しを行い、策定します。
- (3) 予算編成等の実施段階においては、さらに精査を加え、事業量等の詳細を決定します。
- (4) 自主財源の確保や補助事業の活用、有利な起債の選択等に努めながら、財政の健全化を図りつつ、実施計画の実現を図ります。

3. 実施計画の構成

実施計画は、平成20年度から平成22年度までの3年間に実施する主要な事務事業の名称、実施概要、事業費等を掲載し、政策、施策、基本事業の体系により整理します。

総合計画の構成



4. 実施計画の期間

第1期実施計画の計画期間は、平成20年度から平成22年度の3か年度とし、毎年ローリング方式により策定します。

	H20年度	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度 ～ H29年度
基本計画	前期基本計画					後期基本計画
H19策定 第1期 実施計画	計 画	計 画	計 画			
H20策定 第2期 実施計画	実績見込	計 画	計 画	計 画		
H21策定 第3期 実施計画	実 績	実績見込	計 画	計 画	計 画	
H22策定 第4期 実施計画	実 績	実 績	実績見込	計 画	計 画	計 画 見 込
H23策定 第5期 実施計画	実 績	実 績	実 績	実績見込	計 画	計 画 見 込

* ローリング方式とは、計画の実施過程で、計画と実績の間に食い違いが生じていないかチェックし、違いがある場合は実績に合わせて計画を再編して目標の達成を図る方式をいいます。

5. 策定に当たっての基本的な考え方

- (1) 重要性や緊急性等の観点から、計画期間内に実施する事務事業の“選択と集中”を行い、予算編成や行政評価との連動を図ることにより、市民に納得される行財政運営の向上を目指します。
- (2) 総合計画の前期基本計画に基づく最初の実施計画であることから、総合計画の庁内での共有化などに努めながら、総合計画を円滑にスタートさせることを目指します。
- (3) 前期基本計画で構築した重点戦略プランの確実な事業化と市民と行政による協働のまちづくりを目指します。
- (4) 財政健全化計画で示されている投資的経費との整合性を図りながら、新市建設計画に基づく主要事業の実現を目指します。

6 . 実施計画事業の選定基準

実施計画に登載する事業は、本市、国、県、一部事務組合その他の公的機関等が事業主体になり、かつ、本市の財政負担を伴う政策的・投資的経費に属するものとします。原則として、ハード事業については単年度で事業費1,000万円以上、また、ソフト事業については新規事業及び特徴的、先進的な事業で施策の目玉となる事業は、事業費に関わらず登載しますが、単年度で事業費500万円以上の事業も対象とします。

重点戦略プランについて

重点戦略プラン 1

『白河の活力を支える基盤をつくる』

< 今後の展開 >

地方都市のさらなる自立のためには、地域運営の基盤となる産業の振興が不可欠です。本市は、福島県南地域最大の人口を有しており、官公署、商業施設、医療機関など、広域性の高い機能や周辺部には優良農地が集積しています。また、首都圏に隣接するという地理的条件、東北新幹線、東北自動車道という高速交通体系、強固な地盤などの優位性を備えています。

さらに、若者や女性などの雇用確保による定住化の促進など地域社会の活力の維持が期待されています。

このため、これらの優位性や既存の社会資本を有効に活用しながら、既存企業の育成と支援、企業誘致の促進、中心市街地の賑わいの創出に取り組みます。また、地域経済の持続的な成長を図るため、将来を見据えた施設や機能の整備、業種に応じた担い手の育成に努め、安定した雇用の確保に重点的に取り組みます。

< 重点戦略プランを構成する主な事務事業～抜粋～ >

事務事業名	掲載ページ
図書館建設事業	18P
図書館図書情報システム整備事業	19P
まちづくり交付金事業	40P
白河駅白坂線整備事業	40P
白河中央インターチェンジ整備事業	44P
商業まちづくり基本構想策定事業	57P
白河市中心市街地活性化計画策定事業	57P
産業支援センター設置事業	58P
企業立地促進事業(企業立地奨励金)	58P
元気集落等応援事業	59P
戦略的産地づくり総合支援事業	59P
未来につなぐ農業会議交付金	60P
農産物ブランド化・販売促進事業	60P
農地・水・環境保全向上対策営農活動支援事業	60P
強い農業づくり交付金事業	60P
ふるさと農道緊急整備事業	66P

重点戦略プラン2

『白河の将来を担う人を育てる』

< 今後の展開 >

本市の持続的発展のためには、市民一人ひとりが自らの持つ能力を十分に発揮することが必要です。また、地域や企業におけるリーダーや高度な技術を持つ人材は、地域社会や経済を支える原動力です。

さらに、子どもと家庭を取り巻く環境が変化し、出産や子育てに対する不安が大きくなる中、家庭・地域・行政が一体となって、白河の将来を担う一人ひとりの子どもたちの健やかな成長を支え合い、子どもたちが個々の能力を伸ばすことができ、夢を描ける環境づくりが重要です。

このため、仕事と子育てが両立できる環境の整備、親子が気軽に集える場の確保、子育てに関する情報の提供や相談体制の充実など、子どもを安心して産み、子育てをすることがきる支援体制の整備を進めます。また、豊かな心と確かな学力を育む教育環境の充実を図るとともに、世代間の交流や連携を進め、生涯を通じて豊かな知識や能力を身に付けることのできる環境の整備に重点的に取り組みます。

< 重点戦略プランを構成する主な事務事業～抜粋～ >

事務事業名	掲載ページ
教員パワーアップ推進事業	14P
学校基礎学力向上推進事業	14P
公立幼稚園預かり保育事業	15P
特別支援教育推進事業	15P
小学校耐震診断調査事業	15P
自動体外式除細動器設置事業	15P
白河第二小学校建設事業	15P
白河南中学校建設事業	15P
奨学資金等貸付金	16P
白河南中学校備品購入事業	16P
放課後子ども教室推進事業	17P
妊婦健康診査事業	24P
妊婦健康診査費用助成事業	24P
予防接種(麻しん風しん)事業 中学1年生・高校3年生分	24P
母子訪問指導事業(こんにちは赤ちゃん事業)	24P
子育て支援つどいの広場事業	27P
次世代育成支援行動計画策定事業	27P
放課後児童健全育成事業	27P
子育てネットワーク育成事業	28P
保育園整備事業(既存施設整備事業)	28P
たいしん保育園建設事業	28P

重点戦略プラン 3

『自然、歴史・文化を活かしたふるさとづくり』

< 今後の展開 >

本市は、阿武隈川、社川、隈戸川をはじめとする河川、森林や里山、田園風景など水と緑の豊かな自然環境に恵まれています。また、それぞれの地域にはこれまで培われてきた歴史や文化があり、これらは、古くから地域住民が守り育ててきた財産です。この受け継がれてきた地域資源を次世代に引き継ぐ責務があるとともに、地域に愛着を感じ、誇りが持てるよう、ふるさと意識を形成する必要があります。

このため、自然環境に配慮しながら、歴史や文化などを地域資源として活用するとともに、各地域が持つ特性や資源の連携を深め、新市の一体感を高めます。また、地域特性に応じた景観の形成、郷土の歴史・文化や環境保全に関する知識を習得し、体験するための機会の充実など、緑豊かな美しい自然景観、歴史的・文化的な遺産を守り、育て、これらを活かしたまちづくりに重点的に取り組みます。

< 重点戦略プランを構成する主な事務事業～抜粋～ >

事務事業名	掲載ページ
企画展「生誕250年松平定信展(仮称)」開催事業	21P
しらかわ無形民俗芸能支援事業	21P
しらかわ歴史と文化の案内板設置事業	21P
松平定信公生誕250年・戊辰戦争140年記念事業	22P
身近なまちづくり支援街路事業	44P
南湖生き物図鑑作成	54P
森林居住環境整備事業	55P
(仮称)「しらかわ食と職の祭典」開催事業	62P

重点戦略プラン 4

『いきいきと輝く地域をともにつくる』

< 今後の展開 >

少子・高齢化や人口減少の進行、地方分権の進展により、行政の役割も大きく変化し、発想の転換も求められています。また、地方の時代にふさわしい個性と魅力あふれる地域となるためには、そこに住む人々の活気あふれる活動が重要です。

今後は、住み良い地域となるためにも、安全・安心の確保をはじめとした地域の身近な課題等に対しては、市民が有する多様な知識・経験を活かした活動への支援や地域おこしの担い手を育成しながら、より一層市民の力・地域の力・行政の力を高め、協働して対応していく必要があります。

このため、町内会、NPO、ボランティア団体などのコミュニティ活動をはじめとした市民の自主的な活動を支援するための環境を整備するとともに、女性の社会進出や高齢者等が生きがいを持って活躍できる機会の拡充などに重点的に取り組みます。

また、本市が抱える重要な課題に的確に対応できるよう、行財政改革を推進するなど、市民の視点に立った行財政運営に重点的に取り組みます。

< 重点戦略プランを構成する主な事務事業～抜粋～ >

事務事業名	掲載ページ
第20回全国生涯学習フェスティバル開催事業	18P
武道館改修事業	20P
白河市老人クラブ活動特別事業補助金	30P
自立支援対策臨時特例事業	32P
防災行政無線(親局設備更新)整備事業	34P
消防団統合事業	36P
消防施設整備事業	36P
地上デジタル放送受信状況調査事業	41P
循環バス運行事業	45P
地域住民活動支援施設建設事業	61P
地域協議会運営費	65P
地域づくり活性化支援事業補助金	66P
市民協働推進事業補助金	66P
集会所整備事業	66P
女性のキャリア形成支援事業	67P
行政評価導入事業	70P
行財政改革推進事業	70P

主な事務事業について

実施計画(主な事務事業)の内容の見方

基本計画に基づく政策の名称です。	政策名	7	市民とともに作るまちづくりの推進	20年度事業費	49,038	千円	政策に当てはまる各施策の平成20年度事業費の合計額です。
------------------	-----	---	------------------	---------	--------	----	------------------------------

基本計画に基づく施策の名称です。	施策名	7-1	市民との協働の推進	20年度事業費	1,089	千円	施策に当てはまる基本事業の平成20年度事業費の合計額です。
------------------	-----	-----	-----------	---------	-------	----	-------------------------------

市民との協働のまちづくりに向けて、多くの協働の実践を積み重ね、市民と行政の双方に、協働の意義や必要性が十分に浸透するよう、その仕組みづくりに取り組むとともに、市民の参画と協働を推進する取組等について検証を行い、協働の質や効果を高めます。

課題解決のための取組や方針を明らかにするとともに、市民と行政がお互いの役割を果たすことにより、実現したい社会の姿を表現することで目標を明らかにしています。

指標	現状値	前期目標値(平成24年度)
まちづくりのための活動に参加したいと思う市民の割合	56.7%	60.0%
公募による市民委員を選任した附属機関等の数	3機関	15機関

前期基本計画の5年後(平成24年度)の目標値を明示して、具体的な目標を市民と行政が共有できるようにしました。

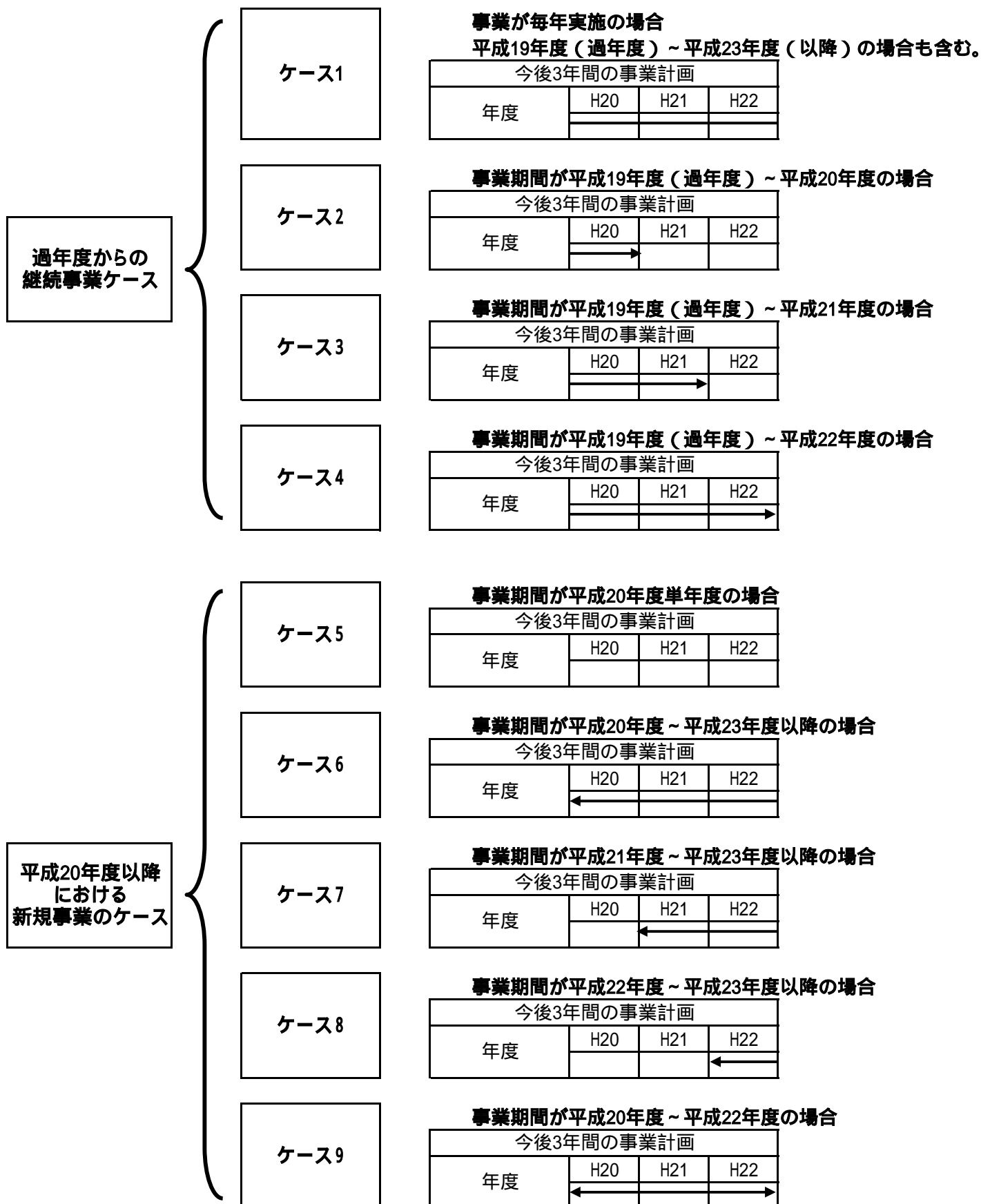
基本計画に基づく「施策を実現する手段」の名称です。	基本事業	7-1-1	協働の仕組みづくり	20年度事業費	1,089	千円	基本事業に当てはまる各事務事業の平成20年度事業費の合計額です。
	事務事業名	事業概要		今後3年間の事業計画			
	地域協議会運営事業	表郷・大信・東地域協議会の運営等に要する経費。平成20年度は、住民の視点に立った行政サービスの向上や個性豊かな地域づくりのために、地域協議会が果たすべき役割を再確認するため、先進地視察を実施		年度	H20	H21	H22
	各庁舎総務課			H20事業費			1,089
				概算事業費	3,267		
平成20年度から平成22年度までに実施予定の事務事業名と事業概要です。	地域づくり協議会運営事業	地域協議会と同様の機能を有する機関として住民意見の反映に努め、行政との連携・協働を実践する。		年度	H20	H21	H22
	地域づくり課			H20事業費			0
				概算事業費	0		

	基本事業	7-1-2	参画と協働の推進	20年度事業費	0	千円	
	事務事業名	事業概要		今後3年間の事業計画			
	市民参画・協働推進指針に基づく取組み	市民参画、市民協働指針に示された具体的取組みの具現化に向けた各種施策の実施		年度	H20	H21	H22
				H20事業費			0
	地域づくり課			概算事業費	0		

市が進める政策的な事務事業については、事業費に関係なく掲載しています。

詳細は、次ページの「実施期間表記方法」を参照願います。

事業実施期間の表記方法について



政策名	1	知性と豊かな心を育むまちづくり	20年度事業費	953,968	千円
-----	---	-----------------	---------	---------	----

施策名	1-1	生きる力と思いやりを育む教育の充実	20年度事業費	853,379	千円
-----	-----	-------------------	---------	---------	----

望ましい人間形成の基礎を培うため、幼児教育の充実を図るとともに、幼稚園、保育園、小学校、家庭・地域が相互に連携し、幼児が心身ともに健やかに育つ環境づくりを推進します。
 児童生徒の個性を伸ばし、安心してのびのびと学ぶことのできる環境づくり、施設の整備、教育内容の一層の充実を図るとともに、学校、家庭・地域が一体となって、児童生徒の確かな学力、豊かな人間性・社会性、健やかな体などを育む教育環境づくりを推進します。

指標	現状値	前期目標値（平成24年度）
学力実態調査における学力偏差値	小学校 54.60 中学校 52.68	小学校 57以上 中学校 55以上
不登校児童生徒の割合	1.2%	1%以下
児童生徒の体力運動能力の値	小学校 8種目中4種目 中学校 8種目中5種目	小学校 8種目中8種目 中学校 8種目中8種目

基本事業	1-1-1	確かな学力の向上	20年度事業費	83,834	千円	
事務事業名	事業概要		今後3年間の事業計画			
学校基礎学力向上推進事業	学校教育課	小学校4教科、中学校5教科を対象とした基礎学力調査を実施し、その結果の分析等を基に教員の指導力向上や学習指導方法の改善を図る。	年度	H20	H21	H22
			H20事業費	9,813		
			概算事業費	29,439		
英語指導助手誘致事業	学校教育課	国際化社会に対応した広い視野を持つ児童生徒を育成するため、小・中学校に英語指導助手を派遣する。	年度	H20	H21	H22
			H20事業費	31,344		
			概算事業費	99,840		
コンピュータ教育事業	学校教育課	小中学校においてコンピュータ教育を実施するための指導員派遣、コンピュータ賃借料等の経費	年度	H20	H21	H22
			H20事業費	42,477		
			概算事業費	127,431		
教員パワーアップ推進事業	学校教育課	児童生徒の学力向上を図るため、小・中学校において特定教科の学習指導に優れた講師を招き、教師を対象とした指導方法等の講演会を開催する。	年度	H20	H21	H22
			H20事業費	200		
			概算事業費	600		

基本事業	1-1-2	豊かな心の育成	20年度事業費	8,247	千円	
事務事業名	事業概要		今後3年間の事業計画			
スクールカウンセラー活用事業	学校教育課	いじめや不登校の未然防止、その縮減と解消するため、小・中学校にスクールカウンセラーを配置し、児童生徒や保護者の相談を実施する。	年度	H20	H21	H22
			H20事業費	3,651		
			概算事業費	10,953		
不登校児童生徒適応指導教室（さわやか教室）事業	学校教育課	不登校の児童生徒に対して、学校外の施設で個別カウンセリングや小集団活動を通して、生活リズムを改善させ、学校生活へ復帰できるよう支援する。	年度	H20	H21	H22
			H20事業費	4,596		
			概算事業費	13,788		

基本事業	1-1-3	健やかな体の育成	20年度事業費	125,127	千円	
事務事業名		事業概要	今後3年間の事業計画			
給食センター管理事業	学校給食の充実を図るため、給食センター運営の改善、施設整備の充実を図る。	学校給食センター、大信教育振興課	年度	H20	H21	H22
			H20事業費	125,127		
			概算事業費	375,381		

基本事業	1-1-4	特別支援教育の充実	20年度事業費	9,989	千円	
事務事業名		事業概要	今後3年間の事業計画			
特別支援教育推進事業	障がいに応じた適切な学習が受けられるよう、通常学級に在籍する障がい児を支援するため、特別支援教育支援員を配置する。平成20年は2名増員する。	学校教育課	年度	H20	H21	H22
			H20事業費	9,989		
			概算事業費	33,729		

基本事業	1-1-5	幼児教育の充実	20年度事業費	79,371	千円	
事務事業名		事業概要	今後3年間の事業計画			
公立幼稚園預かり保育事業	公立幼稚園において預かり保育を実施する。平成20年度からは、新たに白河地域5幼稚園において、希望園児数が概ね10人以上ある場合に預かり保育を実施する。	こども課	年度	H20	H21	H22
			H20事業費	25,418		
			概算事業費	76,254		
私立幼稚園就園支援（奨励補助金）事業	私立幼稚園への就園を促進し、保護者負担の軽減を図るため、市内に在住し、私立幼稚園に就園している幼児の世帯区分に応じて、補助金を交付する。	こども課	年度	H20	H21	H22
			H20事業費	51,613		
			概算事業費	154,839		
私立幼稚園就園支援（振興助成）事業	私立幼稚園の安定的な運営を図るため、園児数等に応じて私立幼稚園に助成金を交付する。	こども課	年度	H20	H21	H22
			H20事業費	2,340		
			概算事業費	7,020		

基本事業	1-1-6	魅力ある教育環境の整備	20年度事業費	501,671	千円	
事務事業名		事業概要	今後3年間の事業計画			
特色ある学校教育推進事業	総合的な学習の時間など、各小・中学校が地域や児童生徒の実態に応じて特色ある教育活動を実施する。	学校教育課	年度	H20	H21	H22
			H20事業費	768		
			概算事業費	2,304		
FF式暖房機改修事業	幼稚園、小・中学校における老朽化した暖房機の取り替え。	学校教育課	年度	H20	H21	H22
			H20事業費	19,422		
			概算事業費	19,422		
児童生徒用ヘルメット贈呈事業	児童生徒の通学時等の安全を確保するため、ヘルメットを支給する。	学校教育課	年度	H20	H21	H22
			H20事業費	2,425		
			概算事業費	4,785		
小学校耐震診断調査事業	昭和56年以前に建設された校舎等の耐震診断を実施する。平成20年度は白河第一小学校の校舎、体育館	教育総務課	年度	H20	H21	H22
			H20事業費	6,792		
			概算事業費	20,376		
白河第二小学校建設事業	老朽化した校舎等の改築 平成20年度は耐力度・地質調査、基本設計 H19～H24	教育総務課	年度	H20	H21	H22
			H20事業費	30,840		
			概算事業費	875,113		
白河南中学校建設事業	老朽化した校舎等の改築 平成20年度は屋体・プール建設工事、校庭等造成工事、屋外附帯工事、校舎・屋体・プール解体工事	教育総務課	年度	H20	H21	H22
			H20事業費	434,615		
			概算事業費	434,615		

白河南中学校備品購入事業	白河南中の開校に向けた備品等の購入	年度	H20	H21	H22
学校教育課		H20事業費	6,000		
		概算事業費	6,000		
表郷幼稚園改築事業	老朽化した施設等の改築 H21～H24	年度	H20	H21	H22
教育総務課		H20事業費	0		
		概算事業費	21,589		
自動対外式除細動器設置事業	市内の保育園、幼稚園、小学校、中学校に自動対外式除細動器を設置する。	年度	H20	H21	H22
学校教育課・こども課		H20事業費	494		
		概算事業費	494		
スクールサポーターズ事業	東地域における登録ボランティアによる幼稚園、小学校での学校教育活動支援及び介助補助事業	年度	H20	H21	H22
東教育振興課		H20事業費	315		
		概算事業費	945		

基本事業	1-1-7	高等教育の充実	20年度事業費	45,140 千円		
事務事業名	事業概要		今後3年間の事業計画			
奨学資金貸与事業	経済的な理由によって、高校、専修学校、大学への就学が困難な生徒に対して、就学するための資金を貸与する。	年度	H20	H21	H22	
教育総務課		H20事業費	40,740			
		概算事業費	122,220			
大学入学一時金貸付事業	経済的な理由によって、大学への入学が困難な生徒に対して、入学資金を貸与する。	年度	H20	H21	H22	
教育総務課		H20事業費	4,400			
		概算事業費	13,200			

施策名	1-2	青少年の健全な育成	20年度事業費	7,841	千円
<p>青少年が心身ともに健やかに成長し、社会とのかかわりを自覚しつつ、地域の次世代の担い手としてふさわしい自立した個人として自己を確立できるよう、家庭・地域、学校、関係機関と連携を図りながら、広く市民の理解と協力を得て、青少年の健全育成施策を推進します。</p>					

指標	現状値	前期目標値（平成24年度）
他団体との連携事業の実施回数	0回	10回
放課後子ども教室の実施校数	1校	15校

基本事業	1-2-1	家庭教育の充実	20年度事業費	589	千円	
事務事業名	事業概要		今後3年間の事業計画			
家庭教育学級開催事業	<p>家庭教育学級開催事業</p> <p>生涯学習課</p>	<p>家庭の教育力の向上を図るため、幼稚園、小・中学校において、保護者を対象に家庭教育学級を開催する。</p>	年度	H20	H21	H22
			H20事業費	589		
			概算事業費	1,767		

基本事業	1-2-2	家庭・地域・学校等との連携	20年度事業費	1,594	千円	
事務事業名	事業概要		今後3年間の事業計画			
放課後子ども教室推進事業	<p>放課後子ども教室推進事業</p> <p>こども課</p>	<p>学校等を活用して、放課後の子どもの安全で健やかな居場所を確保し、地域住民との交流を通じた様々な活動を支援する。平成20年度は、小野田小学校「おのだなかよし教室」に加え新たに白河第三小学校「土曜教室」、信夫第二小学校「すずめの学校」を実施する。 事業H19～</p>	年度	H20	H21	H22
			H20事業費	1,594		
			概算事業費	4,782		

基本事業	1-2-3	青少年の非行防止活動の充実	20年度事業費	880	千円	
事務事業名	事業概要		今後3年間の事業計画			
青少年健全市民会議運営事業	<p>青少年健全市民会議運営事業</p> <p>生涯学習課</p>	<p>青少年の健全育成に関して市民の理解を深めるための啓発活動等に要する費用の一部を補助する。</p>	年度	H20	H21	H22
			H20事業費	880		
			概算事業費	2,640		

基本事業	1-2-4	青少年活動の支援	20年度事業費	4,778	千円	
事務事業名	事業概要		今後3年間の事業計画			
キッズシアター（演劇教室）開催事業	<p>キッズシアター（演劇教室）開催事業</p> <p>生涯学習課</p>	<p>健全な青少年を育成するため、演劇鑑賞の機会を提供する。</p>	年度	H20	H21	H22
			H20事業費	1,140		
			概算事業費	3,420		
少年センター運営事業	<p>少年センター運営事業</p> <p>生涯学習課</p>	<p>青少年を取り巻く有害環境浄化のため、少年指導員と連携し、地域における事故・非行防止活動を実施する。</p>	年度	H20	H21	H22
			H20事業費	3,134		
			概算事業費	9,402		
青少年団体活動支援事業	<p>青少年団体活動支援事業</p> <p>生涯学習課</p>	<p>ボーイスカウト、ガールスカウト、少年自然探偵団等の青少年団体の活動を支援する。</p>	年度	H20	H21	H22
			H20事業費	504		
			概算事業費	1,512		

施策名	1-3	生涯学習社会の実現	20年度事業費	22,147	千円
<p>市民が地域や世代を越え、生涯を通じて自ら学び、考え、行動し、その成果が地域に還元される生涯学習社会の実現に向けて、生涯学習機会の提供や推進体制の充実を図るとともに、市民の自主的な学習活動を支援します。また、生涯学習活動のための施設を有効に活用するとともに、多様な学習内容に対応する施設の整備・機能の充実に努めます。</p>					

指標	現状値	前期目標値（平成24年度）
出前講座の利用件数	47件	70件
公民館の利用者数	67,109人	75,000人

基本事業	1-3-1	生涯学習推進体制の充実	20年度事業費	630	千円	
事務事業名	事業概要		今後3年間の事業計画			
生涯学習推進事業（生涯学習基本構想策定事業）	平成21年度中に、生涯学習施策を総合的・効果的に推進するため、生涯学習基本構想を策定します。		年度	H20	H21	H22
生涯学習課			H20事業費	630		
			概算事業費	1,260		

基本事業	1-3-2	生涯学習機会の提供	20年度事業費	11,177	千円	
事務事業名	事業概要		今後3年間の事業計画			
第20回全国生涯学習フェスティバル開催事業	第20回全国生涯学習フェスティバルが県内各地を会場として開催されるため、県へ負担金を交付するとともに、市内における各種事業の実施主体となる実行委員会へ負担金を交付し、生涯学習に関する意識の高揚を図る。		年度	H20	H21	H22
生涯学習課			H20事業費	4,000		
			概算事業費	4,000		
公民館活動事業	各地域の公民館を拠点として各種教室等を開催する。		年度	H20	H21	H22
各公民館			H20事業費	6,020		
			概算事業費	18,060		
公民館クラブ活動事業	公民館利用クラブで組織するクラブ会長の生涯学習活動の育成・助言とその活動を支援する。		年度	H20	H21	H22
中央公民館			H20事業費	440		
			概算事業費	1,320		
出前講座の開催	要望に応じて市職員等が講師として出向き、行政の取組みや専門的事項についての話や実習等を通して、市民の生涯学習を推進する目的で実施する。		年度	H20	H21	H22
生涯学習課			H20事業費	53		
			概算事業費	159		
福島大学白河サテライト教室	福島大学との連携により、幅広い市民の参加と質の高い「学びの場や機会」の提供を目的として、福島大学白河サテライト教室を開催する。		年度	H20	H21	H22
地域づくり課			H20事業費	407		
			概算事業費	1,221		
図書館読書活動事業	図書館において、手づくり絵本展、紙芝居、絵本の読み聞かせ等を実施する。		年度	H20	H21	H22
図書館			H20事業費	257		
			概算事業費	771		

基本事業	1-3-3	生涯学習施設の整備	20年度事業費	10,340	千円	
事務事業名	事業概要		今後3年間の事業計画			
図書館建設事業	多様な学習ニーズに対応できる多機能な拠点施設として、地域交流機能や産業支援機能を合わせ持つ新図書館を建設する。平成20年度は実施設計の見直しを行うなど、本体工事着手に向けた準備を行う。		年度	H20	H21	H22
生涯学習課			H20事業費	25		
			概算事業費	1,532,231		

図書館図書情報システム整備事業	新図書館の開館に向けて、蔵書等を購入するとともに、図書情報システムの導入のための諸準備を行う。	年度	H20	H21	H22
		H20事業費			10,315
		概算事業費			85,718
生涯学習課					
表郷庁舎図書館整備事業 (表郷庁舎利活用事業)	表郷庁舎2階南側フロアの空きスペースを活用し、図書館を整備する。	年度	H20	H21	H22
		H20事業費			0
		概算事業費			17,000
表郷庁舎総務課					

施策名	1-4	生涯スポーツの振興	20年度事業費	42,083	千円
<p>市民の誰もが、性別や障がいの有無にかかわらず、それぞれの体力や年齢、技術、興味、目的に応じて、いつでも、どこでも、いつまでもスポーツに親しむことができる生涯スポーツ社会の実現を目指します。そのため、生涯スポーツ推進体制の確立、スポーツ指導者・団体の育成、スポーツ施設の整備・充実に努めるなど、生涯にわたって身近な地域でスポーツを楽しむことができる環境づくりを推進します。</p>					

指標	現状値	前期目標値（平成24年度）
スポーツ実施率	22%	50%
総合型地域スポーツクラブの設置数	6クラブ	8クラブ
市民一人当たりのスポーツ施設の利用回数	7回	8回

基本事業	1-4-1	生涯スポーツ推進体制の充実	20年度事業費	9,399	千円
事務事業名	事業概要		今後3年間の事業計画		
スポーツ大会開催事業 （スポーツ大会等運営報償・補助金）	市民総合体育大会、しらかわ駅伝競走大会などの市民参加型の各種スポーツ大会を開催する。また、スポーツ団体育成と市民スポーツの振興・普及のため実施されるスポーツ事業の運営費の一部を負担する。	年度	H20	H21	H22
スポーツ健康課		H20事業費	8,640		
		概算事業費	25,920		
スポーツ教室開催事業	スポーツの普及・振興や市民の健康増進を図るため、年代や需要に応じた各種スポーツ教室を開催する。	年度	H20	H21	H22
スポーツ健康課		H20事業費	759		
		概算事業費	2,277		

基本事業	1-4-2	スポーツ指導者・団体の育成	20年度事業費	8,744	千円
事務事業名	事業概要		今後3年間の事業計画		
スポーツ振興基金活用事業	スポーツ団体の組織育成や地域スポーツの振興を図るため、大会出場経費や地域スポーツ団体等の補助を行う。	年度	H20	H21	H22
スポーツ健康課		H20事業費	1,924		
		概算事業費	5,772		
社会体育団体育成事業 （ふくしま駅伝チーム・市町村対抗軟式野球大会補助金）	ふくしま駅伝、市町村対抗軟式野球大会に出場する白河チーム等に対して、選手の育成・強化のための補助金を交付する。	年度	H20	H21	H22
スポーツ健康課		H20事業費	2,520		
		概算事業費	6,160		
社会体育団体育成事業	白河市のスポーツ団体の組織育成や地域スポーツの振興を図るため、白河市体育協会の補助を行う。	年度	H20	H21	H22
スポーツ健康課		H20事業費	4,300		
		概算事業費	12,900		

基本事業	1-4-3	スポーツ施設の充実	20年度事業費	23,940	千円
事務事業名	事業概要		今後3年間の事業計画		
学校体育施設開放事業	学校体育施設を地域のスポーツ団体の活動の場として開放する。	年度	H20	H21	H22
スポーツ健康課		H20事業費	240		
		概算事業費	720		
スポーツ施設改修事業 （武道館改修工事）	建設後36年が経過し、老朽化した武道館の屋根等の改修を行う。	年度	H20	H21	H22
スポーツ健康課		H20事業費	23,700		
		概算事業費	23,700		

施策名	1-5	文化・芸術の継承と創造	20年度事業費	28,518	千円
<p>市民自らが文化を創造できるまちづくりを推進していくため、市民の自主的な文化活動を支援するとともに、より多くの文化や芸術にふれ、親しめることができる環境の整備に努めます。</p> <p>また、貴重な文化遺産を次世代に継承していくために、郷土の歴史や伝統文化に対する市民の理解と認識を深めるとともに、文化財の調査・研究等に努め、保護と利活用を図ります。</p>					

指標	現状値	前期目標値（平成24年度）
市民総合文化祭参加事業	73事業	92事業
資料館・集古苑の入館者数	13,049人	14,000人

基本事業	1-5-1	郷土の歴史や伝統文化の保護・継承	20年度事業費	9,665	千円	
事務事業名	事業概要		今後3年間の事業計画			
しらかわ歴史と文化の案内板設置事業（文化財説明等看板設置事業）	文化課	文化財の保護・継承と郷土の歴史に対する意識の高揚を図るため、文化財等の説明看板を設置する。	年度	H20	H21	H22
			H20事業費	450		
			概算事業費	1,350		
白川城跡法面修復保全事業	文化課	重要文化財の保護・継承を図るため、県指定史跡「白川城跡」北西部・藤沢地内の市道法面表層の修復を行う。	年度	H20	H21	H22
			H20事業費	8,001		
			概算事業費	8,001		
松風亭蘿月庵修復事業	文化課	重要文化財の保護・継承を図るため、県指定重要文化財「松風亭蘿月庵」の下屋部分の修復を行う。	年度	H20	H21	H22
			H20事業費	1,214		
			概算事業費	1,214		

基本事業	1-5-2	文化・芸術活動の振興	20年度事業費	4,284	千円	
事務事業名	事業概要		今後3年間の事業計画			
しらかわ無形民俗芸能等支援事業	文化課	各地域に伝わる伝統行事等の育成・保存を図るため、安珍念仏踊をはじめとする各地域の無形民俗芸能活動等を支援する。	年度	H20	H21	H22
			H20事業費	350		
			概算事業費	1,050		
中山義秀顕彰会事業（中山義秀顕彰会補助金）	大信教育振興課	地元出身の芥川賞作家である中山義秀を顕彰するための文学賞事業に対して、補助金を交付する。	年度	H20	H21	H22
			H20事業費	1,500		
			概算事業費	4,500		
文化振興・育成事業（しらかわ音楽の祭典、東音楽フェスティバル、市民総合文化祭の開催）	文化課、表郷・大信・東教育振興課	市民が文化・芸術を学び、創作・発表や鑑賞する機会を充実するため、しらかわ音楽の祭典、東音楽フェスティバル、市民総合文化祭を開催する。	年度	H20	H21	H22
			H20事業費	2,434		
			概算事業費	7,302		

基本事業	1-5-3	文化・芸術・歴史の公開・普及	20年度事業費	9,630	千円	
事務事業名	事業概要		今後3年間の事業計画			
企画展「生誕250年松平定信展」（仮称）開催事業	文化課	平成20年度は白河藩主定信が生誕してから250年となることから、この節目の年に地元白河はもとより桑名に遺された定信関係の貴重な資料を中心に幅広く紹介する企画展を開催する。	年度	H20	H21	H22
			H20事業費	2,789		
			概算事業費	2,789		
市史（表郷村史）編さん事業	表郷教育振興課	地域の歴史資料を収集・保存し、市民の郷土への理解と認識を深めるため、表郷村史資料編発刊に向けて、掲載資料の調査・整理、古文書等の筆耕及び解説の執筆を行う。	年度	H20	H21	H22
			H20事業費	5,755		
			概算事業費	22,486		

松平定信公生誕250年・ 戊辰戦争140年記念事業	市及び各団体等が実施する歴史的な記念事業等の総合的な調整を図りながら、PR活動等を実施し、定信公が残した様々な業績など白河市の歴史・文化等を内外に向けて発信する。	年度	H20	H21	H22
地域づくり課		H20事業費	801		
		概算事業費	801		
「白河市の文化財」展 示事業	市民の郷土への理解と認識を深めるため、 国・県・市指定文化財を公開する。	年度	H20	H21	H22
文化課		H20事業費	285		
		概算事業費	570		

基本事業	1-5-4	埋蔵文化財の保護	20年度事業費	4,939 千円		
事務事業名		事業概要	今後3年間の事業計画			
借宿廃寺跡発掘調査事業		国史跡指定に向けて調査等を実施する。国史跡の指定を受けるため、発掘調査により借宿廃寺跡の範囲及び内容を明らかにする。	年度	H20	H21	H22
文化課			H20事業費	3,017		
			概算事業費	3,017		
小峰城跡発掘調査事業		史跡指定に向けて調査等を実施する。開発に伴い、記録保存を目的として発掘調査を実施した55地点について、資料整理・報告書作成を行う。	年度	H20	H21	H22
文化課			H20事業費	1,922		
			概算事業費	5,766		

政策名	2	健やかで元気に暮らせるまちづくり	20年度事業費	3,444,711	千円
-----	---	------------------	---------	-----------	----

施策名	2-1	健康づくりの推進	20年度事業費	178,328	千円
-----	-----	----------	---------	---------	----

市民が主体的に健康づくりに取り組めるように、「自分の健康は自分で守る」という意識啓発に努め、それぞれのライフステージに応じた健康づくり施策を積極的に推進します。また、地域や市民団体、保健医療関係機関などとの連携を強化し、地域社会全体で支え合う総合的な健康づくり施策を推進していきます。

指標	現状値	前期目標値（平成24年度）
がん検診受診率	胃がん：26.6%、大腸がん：25.1%、 肺がん：34.2%、子宮がん：24.6%、 乳がん：21.0%	44.8%
肥満者の割合	男34.7% 女27.5%	男15% 女20%
12歳児における一人平均う歯数	2.2本	2本

基本事業	2-1-1	健康増進事業の推進	20年度事業費	1,457	千円	
事務事業名	事業概要		今後3年間の事業計画			
食育・栄養改善事業	健康増進課	食生活改善推進員との連携を図りながら、家庭や地域において食育活動等を実施する。	年度	H20	H21	H22
			H20事業費	451		
			概算事業費	1,353		
健康教育事業	健康増進課	健康の増進や疾病予防を図るため、食事・運動指導等の各種教室を開催する。	年度	H20	H21	H22
			H20事業費	1,006		
			概算事業費	3,018		

基本事業	2-1-2	健康相談・保健指導の充実	20年度事業費	894	千円	
事務事業名	事業概要		今後3年間の事業計画			
健康相談事業	健康増進課	市民自らの健康管理を支援するため、各保健センター等において健康に関する相談を実施する。	年度	H20	H21	H22
			H20事業費	559		
			概算事業費	1,677		
訪問指導事業	健康増進課	健診結果に基づき、受診者を訪問し、生活習慣の改善等に関する指導を行う。	年度	H20	H21	H22
			H20事業費	335		
			概算事業費	1,005		

基本事業	2-1-3	早期発見・予防対策の推進	20年度事業費	140,446	千円	
事務事業名	事業概要		今後3年間の事業計画			
健康診査（各種がん検診）事業	健康増進課	がん等の生活習慣病の早期発見・早期治療と自己の健康管理に役立てるため各種がん検診等を実施する。	年度	H20	H21	H22
			H20事業費	61,057		
			概算事業費	183,171		
予防接種（通常）事業	健康増進課	感染症予防のために、乳幼児、児童生徒、高齢者を対象とした予防接種を行う。	年度	H20	H21	H22
			H20事業費	68,992		
			概算事業費	206,976		

予防接種（麻しん風しん）事業 健康増進課	国の「麻しんに関する特定感染症予防指針」に基づき、中学1年生、高校3年生を対象に麻しん風しんの予防接種を実施する。	年度	H20	H21	H22
		H20事業費			10,397
		概算事業費			31,191

基本事業	2-1-4	母子保健の充実	20年度事業費	28,031	千円
事務事業名	事業概要		今後3年間の事業計画		
妊婦健康診査事業 健康増進課	定期的に胎児や母親の健康状態を診る健康診査を実施する。平成20年度から新たにHCV検査・風疹抗体検査を健康診査の項目として追加	年度	H20	H21	H22
		H20事業費			18,662
		概算事業費			55,986
妊婦健康診査費用助成事業 健康増進課	里帰り等で県外で妊婦健康診査を受診した妊婦に対して、償還払いで受診費用を助成する。	年度	H20	H21	H22
		H20事業費			438
		概算事業費			1,314
乳幼児健康診査事業 健康増進課	乳幼児の疾病等の早期発見と保護者の育児不安を軽減するため、定期的に乳幼児の健康診査を実施する。	年度	H20	H21	H22
		H20事業費			5,556
		概算事業費			16,668
母子訪問指導事業（こんには赤ちゃん事業） 健康増進課	妊産婦及び乳幼児に対し、訪問指導を行う。（新生児から生後4か月までの乳児がいる家庭を訪問し、子育て相談等を実施し、乳児家庭の孤立化を防ぎ、乳児の健全な育成を図る。）	年度	H20	H21	H22
		H20事業費			1,124
		概算事業費			3,372
母子健康教育・相談事業 健康増進課	赤ちゃん広場、新前パバママ教室、2か月児教室を実施するなどし、子育てに関する情報提供や相談、仲間づくり等を行う。	年度	H20	H21	H22
		H20事業費			1,064
		概算事業費			3,192
思春期保健事業 健康増進課	思春期の心身の健康増進のため、思春期健康講座、赤ちゃんふれあい体験等を実施する。	年度	H20	H21	H22
		H20事業費			172
		概算事業費			516
歯科保健事業 健康増進課	口腔の健康管理のため、歯科健診を実施するとともに、フッ素塗布、歯みがき指導を行う。	年度	H20	H21	H22
		H20事業費			1,015
		概算事業費			3,045

基本事業	2-1-5	健康づくりのための環境整備	20年度事業費	7,500	千円
事務事業名	事業概要		今後3年間の事業計画		
中央保健センター改修事業 健康増進課	健康づくり事業の拠点となる中央保健センターの屋根等の改修工事	年度	H20	H21	H22
		H20事業費			7,500
		概算事業費			7,500

施策名	2-2	地域医療・福祉医療の推進	20年度事業費	369,090	千円
<p>市民が必要なときに、適切な場所で必要な医療を安心して受けられるよう、地域の医療体制の充実を図るとともに、医療費の助成を推進します。</p> <p>国保事業の適正かつ安定的運営の確保を図るため、国保税収納率向上対策、保健事業及び医療費適正化対策など、収支両面にわたる対策に取り組んでいきます。また、後期高齢者医療制度については、福島県後期高齢者医療広域連合と連携・協調しながら、円滑な運営を図ります。</p>					

指標	現状値	前期目標値（平成24年度）
国民健康保険税現年課税分収納率（一般被保険者分）	86.57%	87.00%
特定健康診査の受診率	37.5%	65.0%

基本事業	2-2-1	医療体制の充実	20年度事業費	24,911	千円	
事務事業名	事業概要		今後3年間の事業計画			
在宅当番医制事業	健康増進課	休日における第1次救急医療体制の確保を図るとともに、電話で急患に対する適切な当番医及び専門医の紹介・相談を実施する。	年度	H20	H21	H22
			H20事業費	7,134		
			概算事業費	21,402		
表郷クリニック運営事業（表郷クリニック指定管理者委託）	表郷庁舎市民福祉課	地域における持続可能な医療確保のため、指定管理者制度により表郷クリニックの運営を委託する。	年度	H20	H21	H22
			H20事業費	10,000		
			概算事業費	22,000		
病院群輪番制事業	健康増進課	第二次救急医療運営費負担金	年度	H20	H21	H22
			H20事業費	7,349		
			概算事業費	22,047		
福島県総合医療情報システム運営事業	健康増進課	福島県総合医療情報システム運営費負担金	年度	H20	H21	H22
			H20事業費	245		
			概算事業費	735		
小児平日夜間救急事業	健康増進課	小児の平日夜間の救急に対応するため、白河医師会の協力により、白河厚生総合病院の救急外来にて、平日19時～20時まで診察を行う。	年度	H20	H21	H22
			H20事業費	183		
			概算事業費	549		

基本事業	2-2-2	医療費助成の推進	20年度事業費	296,169	千円	
事務事業名	事業概要		今後3年間の事業計画			
乳幼児医療費助成事業	こども課	子育てに伴う経済的な負担の軽減を図るため、0歳から小学校就学前の乳幼児の医療費を助成する。	年度	H20	H21	H22
			H20事業費	174,518		
			概算事業費	563,908		
重度障がい者支援事業（重度心身障がい医療）	社会福祉課	重度心身障がい者の医療費を給付する。	年度	H20	H21	H22
			H20事業費	100,653		
			概算事業費	308,279		
ひとり親家庭医療費助成事業	こども課	ひとり親家庭の18歳未満の子ども及びその保護者の医療費を助成する。	年度	H20	H21	H22
			H20事業費	20,998		
			概算事業費	55,970		

基本事業	2-2-3	国民健康保険制度の健全な運営	20年度事業費	48,010 千円		
事務事業名	事業概要		今後3年間の事業計画			
医療費適正化事業 国保年金課	診療報酬明細書（レセプト）の点検や医療費のお知らせの発行等により、医療費の適正化に努める。	年度	H20	H21	H22	
		H20事業費	9,334			
		概算事業費	28,002			
国民健康保険料収納率向上対策事業 国保年金課	被保険者間の負担の公正化を図り、相互扶助で成り立つ国民健康保険制度の財源となる保険料の収納確保に努め、制度の安定的運営を図る。	年度	H20	H21	H22	
		H20事業費	4,243			
		概算事業費	12,729			
特定健康診査・特定保健指導事業 国保年金課・健康増進課	予防重視の観点から、内臓脂肪型肥満（メタボリックシンドローム）に着目した健診を行い、リスクの高い人に適切な保健指導を実施する。	年度	H20	H21	H22	
		H20事業費	34,433			
		概算事業費	103,299			

施策名	2-3	子育て支援の推進	20年度事業費	1,536,408	千円
<p>子どもを取り巻く社会・生活環境の変化に的確に対応するため、福祉、保健、医療、労働、教育などの各分野と緊密な連携を図るとともに、民間活力の導入や関係諸団体の協力を得て、子どもを安心して産み、子育てしやすい環境の整備により、子どもの健やかな成長を推進します。</p>					

指標	現状値	前期目標値（平成24年度）
子育て支援センターの利用者数	8,153人	9,000人
つどいの広場の利用者数	2,735人	4,500人

基本事業	2-3-1	保育サービスの充実	20年度事業費	542,815	千円
事務事業名	事業概要		今後3年間の事業計画		
保育園運営事業 こども課	公立認可保育園（6園）の運営費（整備事業を除く）	年度	H20	H21	H22
		H20事業費	268,997		
		概算事業費	806,991		
関の森保育園運営事業 こども課	へき地保育園である関の森保育園の運営費	年度	H20	H21	H22
		H20事業費	5,065		
		概算事業費	15,195		
民営保育園運営事業 こども課	白河保育園、こどもの園保育園、白河みのり保育園の運営に要する費用を負担する。	年度	H20	H21	H22
		H20事業費	243,883		
		概算事業費	678,917		
民営保育園特別保育事業 こども課	白河保育園、こどもの園保育園、白河みのり保育園が実施が実施する特別保育に対し、補助金を交付する。	年度	H20	H21	H22
		H20事業費	24,870		
		概算事業費	66,206		

基本事業	2-3-2	子育て支援体制の充実	20年度事業費	80,496	千円
事務事業名	事業概要		今後3年間の事業計画		
子育て支援つどいの広場事業 こども課	子育て支援体制の充実を図るため、乳幼児（0～3歳）を持つ親と子供の交流と集いの場を提供するとともに、子育てに関する情報の提供や相談等を実施する。	年度	H20	H21	H22
		H20事業費	4,218		
		概算事業費	12,654		
地域子育て支援センター事業 こども課	わかば保育園に「地域子育て支援センター」を設置し、家庭で子育てする親とその子の交流の場を提供するとともに、子育て支援体制の充実を図るため、乳幼児（0～3歳）を持つ親と子供の交流と集いの場を提供するとともに、子育てに関する情報の提供や相談等を実施する。	年度	H20	H21	H22
		H20事業費	13,926		
		概算事業費	41,778		
次世代育成支援行動計画策定事業 こども課	計画期間を平成22～26年度の5年間とする新たな次世代育成支援行動計画を策定する。平成20年度は策定に向けた基礎調査として、アンケート調査等を実施する。	年度	H20	H21	H22
		H20事業費	900		
		概算事業費	2,900		
放課後児童健全育成事業 こども課	市内全小学校区において、放課後児童クラブを設置し、小学校1年生から3年生までの留守家庭児童に遊びを通じて児童の健全育成の充実を図る。	年度	H20	H21	H22
		H20事業費	60,096		
		概算事業費	183,508		

子育てネットワーク育成事業	多様な担い手による子育て支援の充実と相互連携の強化のため、各地域の子育てサークル、放課後児童クラブ、幼稚園預かり保育等の子育て支援に取り組む関係者を対象とした講演会や情報交換会等を実施する。	年度	H20	H21	H22
こども課		H20事業費			100
児童館運営事業	第一・二児童館の管理運営	年度	H20	H21	H22
こども課		H20事業費			1,256
		概算事業費	3,768		

基本事業	2-3-3	保育園等の施設の充実	20年度事業費	156,000	千円	
事務事業名	事業概要		今後3年間の事業計画			
たいしん保育園建設事業	教育総務課・大信教育振興課	幼保連携に向け、幼稚園の隣接地に保育園を建設する。 平成20年度は本体工事、外構工事、工事監理委託等	年度	H20	H21	H22
こども課			H20事業費			150,000
		概算事業費	150,000			
ひがし保育園建設事業	教育総務課・東教育振興課	ひがし保育園の移転新築	年度	H20	H21	H22
こども課			H20事業費			0
		概算事業費	147,455			
保育園整備事業 (既存施設整備事業)	教育総務課・こども課	平成20年度は4保育園における調理室等冷房装置の設置、ひまわり保育園屋根塗装工事等	年度	H20	H21	H22
こども課			H20事業費			6,000
		概算事業費	6,000			

基本事業	2-3-4	子どもを安心して産むことのできる環境整備	20年度事業費	754,527	千円	
事務事業名	事業概要		今後3年間の事業計画			
児童手当支給事業	こども課	子育てに伴う経済的な負担の軽減を図るため、小学校修了前の児童を持つ家庭を対象に手当を支給する。	年度	H20	H21	H22
こども課			H20事業費			573,812
		概算事業費	1,721,436			
乳幼児医療費助成事業	こども課	子育てに伴う経済的な負担の軽減を図るため、0歳から小学校就学前の乳幼児の医療費を助成する。	年度	H20	H21	H22
こども課			H20事業費			174,518
		概算事業費	563,908			
多子世帯保育料軽減事業	こども課	世帯内の第3子以降の3歳未満児にかかる保育料の軽減	年度	H20	H21	H22
こども課			H20事業費			4,009
		概算事業費	12,027			
母子健康教育・相談事業 (赤ちゃん広場等事業)	健康増進課	赤ちゃん広場、新前パパママ教室、2か月相談を実施するなどし、子育てに関する情報提供や相談等を行う。	年度	H20	H21	H22
健康増進課			H20事業費			1,064
		概算事業費	3,192			
母子訪問指導事業 (こんにちは赤ちゃん事業)	健康増進課	新生児から生後4か月までの乳児がいる家庭を訪問し、子育て相談等を実施し、乳児家庭の孤立化を 방지、乳児の健全な育成を図る。	年度	H20	H21	H22
健康増進課			H20事業費			1,124
		概算事業費	3,372			

基本事業	2-3-5	子どもの人権擁護	20年度事業費	2,570	千円	
事務事業名	事業概要		今後3年間の事業計画			
家庭児童相談事業	こども課	児童の健全育成と家庭内の不安解消のため、相談員2名による電話及び面接相談により、児童及び家庭内における問題の対応や解決方法などを指導・助言し、事例によっては関係機関への連携により対応する。	年度	H20	H21	H22
こども課			H20事業費			2,570
		概算事業費	7,710			

施策名	2-4	高齢者福祉の推進	20年度事業費	132,724	千円
<p>介護が必要になっても住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、介護保険制度の円滑な運営や地域密着型サービス事業所の整備・誘導を図ります。</p> <p>また、すべての高齢者がいつまでも心身ともに健康で暮らせるよう、関係機関との連携を強化し疾病予防・介護予防・生活支援の充実に努めます。</p> <p>さらに、高齢者がいきいきと自立した生活を確保できるよう、生きがい活動や交流活動を積極的に推進し、すべての市民がともに支え合う豊かな福祉のまちを目指します。</p>					

指標	現状値	前期目標値（平成24年度）
特定高齢者事業への参加者数	37人	158人
介護予防リーダーの人数	179人	500人
地域密着型サービス事業所数	4か所	8か所

基本事業	2-4-1	介護予防の推進	20年度事業費	13,123	千円	
事務事業名	事業概要		今後3年間の事業計画			
介護特会 特定高齢者事業	高齡福祉課健康増進課	生活機能評価を実施することにより、将来要介護等の認定を受ける可能性のある介護予防特定高齢者を把握し、介護予防事業に参加させ、活動的、健康的な高齢者で居られるよう支援する。	年度	H20	H21	H22
高齡福祉課			H20事業費			1,989
			概算事業費	5,967		
介護特会 認知症予防事業	高齡福祉課	高齢者団体等を対象に介護予防研修を実施し、地域での見守り事業と健康維持活動を支援する。	年度	H20	H21	H22
高齡福祉課			H20事業費			179
			概算事業費	537		
介護特会 認知症サポーター養成事業	高齡福祉課	認知症を正しく理解し、認知症高齢者を支援するボランティア「認知症サポーター」を養成する講座を開催する。	年度	H20	H21	H22
高齡福祉課			H20事業費			35
			概算事業費	109		
介護特会 高齢者虐待防止ネットワーク支援事業	高齡福祉課	虐待の早期発見・早期対応を図るとともに、養護者の支援を行う。	年度	H20	H21	H22
高齡福祉課			H20事業費			0
			概算事業費	0		
高齢者にやさしい住まいづくり助成事業	高齡福祉課	介護予防の推進のため、高齢者が自宅において転倒等により要介護状態とならないよう、住宅改修を実施する場合に、その経費の一部を助成する。	年度	H20	H21	H22
高齡福祉課			H20事業費			5,400
			概算事業費	16,200		
介護予防事業	高齡福祉課	予防の相談・支援を目的に、保健師等が家庭を訪問し、必要な支援を行う。認知症予防や寝たきり予防等の訪問保健指導の実施	年度	H20	H21	H22
高齡福祉課			H20事業費			0
			概算事業費	0		
生きがい通所事業	高齡福祉課	各地域において、閉じこもり気味な高齢者に対し、様々なレクリエーションの場を提供することにより、高齢者の認知症予防や身体の自立維持を図る。	年度	H20	H21	H22
高齡福祉課			H20事業費			5,520
			概算事業費	16,560		

基本事業	2-4-2	介護保険制度の推進	20年度事業費	48,376 千円		
事務事業名	事業概要		今後3年間の事業計画			
介護特会 地域支援事業（包括的 支援事業・任意事業） 高齡福祉課	地域包括支援センターの運営事業及び高齢者の日常生活を支えるための各種事業を実施し、地域支援としての高齡者福祉の向上に努める。		年度	H20	H21	H22
			H20事業費	48,376		
			概算事業費	145,128		

基本事業	2-4-3	生きがい対策・生活支援の推進	20年度事業費	16,277 千円		
事務事業名	事業概要		今後3年間の事業計画			
白河市老人クラブ活動 特別事業 （補助金） 高齡福祉課	高齢者の生きがいと健康づくりのため、高齢者の知識・経験・技術を活かした社会貢献活動を実施する老人クラブに対して補助金を交付する。		年度	H20	H21	H22
			H20事業費	400		
			概算事業費	1,200		
老人クラブ育成事業 高齡福祉課	白河市内の老人クラブが高齢者の社会参加を促進し、生きがいの高揚を図るための事業を実施する場合に補助金を交付する。		年度	H20	H21	H22
			H20事業費	4,272		
			概算事業費	12,000		
白河西郷広域シルバー人材 センター事業（高齢者就業 機会確保事業等） 商工観光課	高齢者の希望に応じた臨時的短期的な就業機会の確保を図ることを目的に、財団法人白河シルバー人材センターを支援するため、運営等に要する補助金を交付する。		年度	H20	H21	H22
			H20事業費	11,605		
			概算事業費	34,815		

基本事業	2-4-4	在宅福祉の充実	20年度事業費	54,948 千円		
事務事業名	事業概要		今後3年間の事業計画			
緊急通報システム事業 高齡福祉課	1人暮らしの高齢者他の方にペダント方式の緊急通報システムを貸与する。急病や事件などの緊急時の支援が目的で、1人暮らし高齢者等の方の不安の解消を図る。所得税の課税状況により負担金をいただく。		年度	H20	H21	H22
			H20事業費	8,384		
			概算事業費	25,217		
寝具乾燥事業 高齡福祉課	自宅で布団を干すことが困難な高齢者の方に対し、寝具類の丸洗いサービスを行う。対象は、概ね65歳以上で1人暮らしの方、又は「要介護3・4・5」で寝たきりの方。利用料の1割を自己負担。		年度	H20	H21	H22
			H20事業費	1,333		
			概算事業費	3,999		
巡回理美容券事業 高齡福祉課	介護保険で「要介護4・5」に認定された65歳以上の在宅高齢者の方に、1枚2,500円の利用券を年間5枚交付する。		年度	H20	H21	H22
			H20事業費	1,095		
			概算事業費	3,285		
はり・きゅう・マッ サージ施術費助成事業 高齡福祉課	満70歳以上、又は65歳以上で身体障がい者手帳等を交付されている方に1回につき1,000円の助成券を6枚綴りで交付する。なお、助成券を利用できるのは市内の登録店となる。		年度	H20	H21	H22
			H20事業費	3,012		
			概算事業費	9,036		
介護激励金給付事業 （要介護高齢者介護激 励金） 高齡福祉課	在宅の要介護高齢者を介護する家庭を支援するため、要介護3・4・5の高齢者を在宅で6か月以上介護している介護者に対して激励金を支給する。		年度	H20	H21	H22
			H20事業費	25,770		
			概算事業費	92,310		
敬老祝金支給事業 高齡福祉課	敬老の意を表すとともに、長寿を祝福し、高齢者福祉の増進を図るため、75歳以上の高齢者に敬老祝金を支給する。平成20年度は引き続き商業の活性化にも寄与するため、敬老祝い商品券にて支給する。		年度	H20	H21	H22
			H20事業費	15,354		
			概算事業費	44,822		

施策名	2-5	障がい者福祉の推進	20年度事業費	396,777	千円
<p>障がいのある人は健康面や収入、人間関係など、多くの面で悩みや不安を持っています。また、障がい者施策へのニーズは、多くの分野にまたがっており、障がいの種類や程度などによっても大きく異なります。このため、障がいのある人が積極的に社会参加し、自立した生活が送れるよう、利用者本位の施策展開を図っていくことを目指します。</p>					

指標	現状値	前期目標値（平成24年度）
福祉施設入所者の地域生活移行	86人	77人
入院中の精神障がい者の地域生活移行	123人	31人
福祉施設から一般就労への移行	0人	32人

基本事業	2-5-1	障がい福祉サービスの充実	20年度事業費	343,207			千円	
事務事業名	事業概要		今後3年間の事業計画					
障がい者区分認定調査事業	社会福祉課	障がい者が適切な福祉サービスが利用できるよう、サービス利用申請をした障がい者に対して、申請者・介護者に面接し、106項目の聞き取り調査を実施する。	年度	H20	H21	H22	H20事業費	概算事業費
障がい福祉サービス支給事業	社会福祉課	生活介護事業所、グループホーム、ケアホーム等の福祉施設において、介護、機能訓練、就労支援などの福祉サービスを提供する。	年度	H20	H21	H22	H20事業費	概算事業費
地域生活支援事業（日常生活用具給付事業）	社会福祉課	障がい福祉サービスの充実を図るため、心身障がい者に対して、日常生活用具を給付する。	年度	H20	H21	H22	H20事業費	概算事業費
特定疾患患者見舞金支給事業	社会福祉課	慢性疾患や難病疾患等を持つ患者に対して、見舞金を支給する。	年度	H20	H21	H22	H20事業費	概算事業費
重度心身障がい者支援事業（人工透析通院補助事業）	社会福祉課	人工透析のために通院する患者に対する通院交通費を補助する事業	年度	H20	H21	H22	H20事業費	概算事業費
重度障がい者支援事業（重度心身障がい医療）	社会福祉課	重度心身障がい者の医療費を給付する。	年度	H20	H21	H22	H20事業費	概算事業費

基本事業	2-5-2	自立・社会参加への支援	20年度事業費	52,382			千円	
事務事業名	事業概要		今後3年間の事業計画					
地域生活支援事業（コミュニケーション支援事業）	社会福祉課	自立・社会参加を支援するため、意思疎通を図ることに支障がある聴覚障がい者等に他者との意思疎通を仲介する通訳者を派遣する。	年度	H20	H21	H22	H20事業費	概算事業費
地域生活支援事業（日中一時支援事業）	社会福祉課	障がい者（児）の自立した日常生活のため、日帰りでの福祉施設利用を支援する。	年度	H20	H21	H22	H20事業費	概算事業費
地域生活支援事業（生活サポート事業）	社会福祉課	在宅の障がい者区分認定非該当者に対して、日常生活や家事を支援する必要がある場合、ホームヘルパーを派遣する。	年度	H20	H21	H22	H20事業費	概算事業費

地域生活支援事業 (移動支援事業)	障がい者が社会生活や余暇活動等の社会参加のための外出の際に移動を介護する。	年度	H20	H21	H22
社会福祉課		H20事業費	2,856		
		概算事業費	8,568		
地域生活支援事業 (地域活動支援センター事業)	地域の実情や障がい者の状況に応じた柔軟な事業形態により、創作的活動、または生産活動の機会の提供等を行う。	年度	H20	H21	H22
社会福祉課		H20事業費	4,808		
		概算事業費	14,424		
補装具費支給事業	障がい者が事業者との契約により補装具の購入・修理を受けた場合に、その負担の一部を給付する。	年度	H20	H21	H22
社会福祉課		H20事業費	11,000		
		概算事業費	33,000		
自立支援対策臨時特例事業	障がい者の自立と社会参加を支援するため、視覚障がい者用拡大読書器、活字文字読上装置等の情報支援機器を購入する。	年度	H20	H21	H22
社会福祉課		H20事業費	960		
		概算事業費	960		
障がい者小規模作業所運営事業	障がい者に技能習得や就労の機会を与え、社会生活への適応性を高めるため、団体等が小規模作業所を運営する場合の経費の一部を補助する。	年度	H20	H21	H22
社会福祉課		H20事業費	3,600		
		概算事業費	3,600		
自立支援医療事業	障害を軽減したり、悪化を防いだりするための治療を行なう場合に、世帯の所得に応じて医療費を給付する。	年度	H20	H21	H22
社会福祉課		H20事業費	21,025		
		概算事業費	63,075		

基本事業	2-5-3	療育相談・支援体制の充実	20年度事業費	1,188 千円		
事務事業名	事業概要		今後3年間の事業計画			
地域生活支援事業 (相談支援事業)	障がい者(児)の福祉に関する問題を解決するため、障がい者や家族、介助者からの相談に応じ、情報の提供と助言などを行う。		年度	H20	H21	H22
社会福祉課			H20事業費	1,188		
			概算事業費	3,564		

施策名	2-6	地域福祉の充実	20年度事業費	831,384	千円
<p>社会的支援を必要とする市民が地域社会の一員として自立した日常生活を営み、あらゆる分野の活動に参加する機会を得られるよう、市民自らの力で互いに支え合い・助け合う地域社会の再構築と各種福祉サービスのネットワーク化を図ります。</p> <p>また、市民の健康で文化的な生活水準を維持することができる最低限度の生活を保障するとともに、自立を支援します。</p>					

指標	現状値	前期目標値（平成24年度）
ボランティア団体の登録数	96団体	105団体
個人ボランティアの登録者数	124人	150人

基本事業	2-6-1	地域福祉意識の醸成	20年度事業費	36,810	千円
事務事業名	事業概要		今後3年間の事業計画		
社会福祉協議会補助金	社会福祉協議会の運営等に要する経費に対して補助金を交付する。	年度	H20	H21	H22
		H20事業費	36,810		
社会福祉課			概算事業費	110,430	

基本事業	2-6-2	地域福祉活動の活性化	20年度事業費	900	千円
事務事業名	事業概要		今後3年間の事業計画		
民生・児童委員連絡協議会活動補助金	地域福祉の推進役である民生・児童委員の福祉活動に対して、補助金を交付する。	年度	H20	H21	H22
		H20事業費	900		
社会福祉課			概算事業費	2,700	

基本事業	2-6-3	自立（低所得者、母子）生活の支援	20年度事業費	793,674	千円
事務事業名	事業概要		今後3年間の事業計画		
生活保護適正実施推進事業	生活保護医療、介護のレセプト点検費等。	年度	H20	H21	H22
		H20事業費	931		
社会福祉課			概算事業費	2,793	
生活保護扶助事業	生活保護受給者の生活、住宅、医療、介護等の扶助費	年度	H20	H21	H22
		H20事業費	494,147		
社会福祉課			概算事業費	1,482,441	
児童扶養手当支給事業	父親と生計を同じくしていない児童とその母親に手当を支給することにより生活の安定と自立を図る。	年度	H20	H21	H22
		H20事業費	277,598		
こども課			概算事業費	820,296	
ひとり親家庭医療費助成事業	ひとり親家庭の18歳未満の子ども及びその保護者の医療費を助成する。	年度	H20	H21	H22
		H20事業費	20,998		
こども課			概算事業費	55,970	

政策名	3	安全で安心なまちづくり	20年度事業費	887,977	千円
-----	---	-------------	---------	---------	----

施策名	3-1	防災対策・体制の推進	20年度事業費	61,141	千円
-----	-----	------------	---------	--------	----

「公助」による防災対策の充実と併せ、市民自らが防災知識を身に付けて平時から災害に備えるよう防災意識の高揚を図るとともに、自主防災組織の結成促進や育成強化に努め、自分の身は自分で守り、地域社会が助け合う体制づくりを推進します。

また、市民の生命、財産を台風や集中豪雨による水害や土砂崩れ等による災害から守るため、河川改修や急傾斜地対策など自然災害の発生に備え、治山・治水事業の推進に努めます。

指標	現状値	前期目標値（平成24年度）
自主防災組織数	43組織	45組織
防災資機材交付組織数	10組織	12組織

基本事業	3-1-1	防災意識の高揚	20年度事業費	0	千円	
事務事業名	事業概要		今後3年間の事業計画			
白河市総合防災訓練の実施	生活環境課	防災訓練を実施することにより、防災意識の高揚と防災に関する知識・技術の向上を図る。	年度	H20	H21	H22
			H20事業費	0		
			概算事業費	1,000		

基本事業	3-1-2	防災施設の整備	20年度事業費	29,600	千円	
事務事業名	事業概要		今後3年間の事業計画			
防災行政無線整備事業	生活環境課	災害時の情報伝達手段として、防災行政無線システムの整備。平成20年度は、本庁舎親局操作卓の更新を行う。	年度	H20	H21	H22
			H20事業費	29,600		
			概算事業費	104,435		

基本事業	3-1-3	治山・治水対策の推進	20年度事業費	31,277	千円	
事務事業名	事業概要		今後3年間の事業計画			
県単治山事業	農政課	土砂流出による災害を防止する。関辺井戸ヶ入地区	年度	H20	H21	H22
			H20事業費	4,811		
			概算事業費	11,000		
急傾斜地崩壊対策事業	道路河川課	急傾斜地の改善	年度	H20	H21	H22
			H20事業費	5,800		
			概算事業費	15,800		
臨時河川整備事業	道路河川課	原瀬川の改修工事	年度	H20	H21	H22
			H20事業費	19,000		
			概算事業費	59,000		
土砂災害ハザードマップ作成事業	道路河川課	土砂被害を想定し、範囲、避難経路・場所などを図示するハザードマップを作成する。	年度	H20	H21	H22
			H20事業費	666		
			概算事業費	10,666		

河川維持管理事業	準用・普通河川について、災害を未然に防止するため、護岸、護床工事及び堆積土砂の撤去を行う。	年度	H20	H21	H22
		H20事業費	1,000		
道路河川課		概算事業費	7,000		

基本事業	3-1-4	防災体制の充実	20年度事業費	264千円		
事務事業名		事業概要	今後3年間の事業計画			
地域防災計画策定事業	生活環境課	災害対策基本法第42条の規定に基づき災害予防、応急対策、復旧を定めた計画。必要に応じて地域防災計画の見直しを行う。	年度	H20	H21	H22
			H20事業費	94		
			概算事業費	94		
国民保護計画策定事業	生活環境課	国民保護法第35条に基づき、国民の保護を定めた計画。必要に応じて国民保護計画の見直しを行う。	年度	H20	H21	H22
			H20事業費	170		
			概算事業費	510		

施策名	3-2	消防力の強化	20年度事業費	740,918	千円
<p>消防施設等の計画的な整備を図るとともに、広報紙や消防行事などを通して市民の防火に対する意識の高揚や知識の普及・啓発に努め、火災や救助の出動件数の軽減に努めます。</p> <p>また、広く市民や企業に消防団活動に対する理解を求め、団員の確保や活動しやすい環境づくりを推進するとともに、自主防災組織の育成強化や火災予防活動等の支援に努めます。</p>					

指標	現状値	前期目標値（平成24年度）
火災発生件数	48件	45件以下

基本事業	3-2-1	消防体制の充実	20年度事業費	712,398	千円	
事務事業名	事業概要		今後3年間の事業計画			
消防団統合事業	生活環境課	平成20年4月より消防団が統合再編されるため、消防団員の安全確保及び統率に必要な装備品を整備する。平成20年度は刺子を整備する。	年度	H20	H21	H22
			H20事業費	7,208		
			概算事業費	7,208		
白河地方広域市町村圏整備組合常備消防負担金	生活環境課	常備消防負担金	年度	H20	H21	H22
			H20事業費	705,190		
			概算事業費	2,115,570		

基本事業	3-2-2	消防施設の整備	20年度事業費	28,520	千円	
事務事業名	事業概要		今後3年間の事業計画			
消防施設整備事業（消防屯所改築等事業）	生活環境課	緊急時の機動力を確保し、市民の安全・安心を守るため老朽化の著しい施設・設備を計画的に更新する。 東地域・本町消防屯所	年度	H20	H21	H22
			H20事業費	10,521		
			概算事業費	50,966		
消防施設整備事業（小型全自動消防車購入事業）	生活環境課	緊急時の機動力を確保し、市民の安全・安心を守るため老朽化の著しい施設・設備を計画的に更新する。	年度	H20	H21	H22
			H20事業費	8,005		
			概算事業費	29,425		
消防施設整備事業（消防ポンプ積載車購入事業）	生活環境課	緊急時の機動力を確保し、市民の安全・安心を守るため老朽化の著しい施設・設備を計画的に更新する。	年度	H20	H21	H22
			H20事業費	4,855		
			概算事業費	22,970		
消防施設整備事業（小型消防動力ポンプ購入事業）	生活環境課	緊急時の機動力を確保し、市民の安全・安心を守るため老朽化の著しい施設・設備を計画的に更新する。	年度	H20	H21	H22
			H20事業費	3,150		
			概算事業費	7,560		
消火栓設置事業	生活環境課	緊急時の機動力を確保し、市民の安全・安心を守るため老朽化の著しい施設・設備を計画的に更新する。	年度	H20	H21	H22
			H20事業費	1,989		
			概算事業費	8,719		

基本事業	3-2-3	火災予防活動の充実	20年度事業費	0	千円	
事務事業名	事業概要		今後3年間の事業計画			
自主防災組織育成助成事業	生活環境課	自主防災組織に対し、結成時の助成及び防災資機材の交付を行うことにより、育成強化を図る。	年度	H20	H21	H22
			H20事業費	0		
			概算事業費	100		

施策名	3-3	交通安全対策の推進	20年度事業費	36,253	千円
交通安全に取り組む関係機関、家庭、学校、職場、企業、民間団体がそれぞれの役割を分担しながら連携を強化し、また、交通安全に関する各種活動に対して、その計画、実行、評価の各場面において、市民が様々な形で参加、協働していくことができるよう、交通安全対策を推進します。					

指標	現状値	前期目標値（平成24年度）
交通事故死者数	4人	3人以下
交通事故死傷者数	476人	470人以下

基本事業	3-3-1	交通安全意識の高揚	20年度事業費	8,555	千円	
事務事業名	事業概要		今後3年間の事業計画			
交通安全対策事業	市民への交通安全教育の普及により、交通安全意識の高揚を図るため、交通安全ポスターコンクールの実施、交通安全教育講師派遣、交通安全啓発チラシ等の配付		年度	H20	H21	H22
			H20事業費	8,555		
			概算事業費	25,665		
生活環境課						

基本事業	3-3-2	交通安全環境の整備	20年度事業費	19,143	千円	
事務事業名	事業概要		今後3年間の事業計画			
交通安全施設整備事業	交通事故の危険性がある箇所に防護柵や反射鏡などの交通安全施設を整備する。歩道設置、ガードレール等の整備		年度	H20	H21	H22
			H20事業費	13,400		
			概算事業費	40,200		
道路河川課						
白河駅前自転車等駐車場管理事業	安全で住みよい環境を守るために、JR白河駅前に設置した白河駅前自転車駐車場の管理を行う。管理営繕は委託。		年度	H20	H21	H22
			H20事業費	5,569		
			概算事業費	16,707		
生活環境課						
放置自転車対策事業	JR白河駅前における自転車放置を防止するための啓発、放置自転車撤去を行う。		年度	H20	H21	H22
			H20事業費	174		
			概算事業費	522		
生活環境課						

基本事業	3-3-3	交通安全運動の推進	20年度事業費	8,555	千円	
事務事業名	事業概要		今後3年間の事業計画			
交通安全普及活動	交通安全ポスターコンクール、標語コンクール及び交通安全たこ揚げ大会を通じ、交通安全意識の高揚を図る。		年度	H20	H21	H22
			H20事業費	8,555		
			概算事業費	0		
生活環境課						

施策名	3-4	防犯対策・体制の強化	20年度事業費	49,005	千円
<p>行政と市民が協働して、犯罪、事件等のない安全で住みよいまちづくりに関する総合的な施策について検討するとともに、地域における防犯のまちづくりを推進するため、市民が中心となり地域とかわりを持つ防犯団体や防犯ボランティアの連携・協力による防犯対策・体制の強化に努めます。</p>					

指標	現状値	前期目標値（平成24年度）
「防犯の家」マーク交付件数	231戸	450戸

基本事業	3-4-1	防犯意識の高揚	20年度事業費	0	千円	
事務事業名	事業概要		今後3年間の事業計画			
防犯講演会、研修会の開催	市民の防犯意識の高揚を図るため、防犯教室を行う。	生活環境課	年度	H20	H21	H22
H20事業費			0			
			概算事業費	0		

基本事業	3-4-2	防犯体制の充実	20年度事業費	1,570	千円	
事務事業名	事業概要		今後3年間の事業計画			
市民生活安全会議との連携	総合的かつ効果的な防犯対策を行うため、防犯関係機関や団体と連絡を図る。	生活環境課	年度	H20	H21	H22
H20事業費			13			
			概算事業費	39		
防犯協会との連携	犯罪のない明るい社会の実現を理想として、各種犯罪防止と青少年の健全育成を図るため、各防犯団体に対して補助金を交付するとともに、連携して自主的防犯の連携を図る。	生活環境課	年度	H20	H21	H22
H20事業費			1,557			
			概算事業費	4,671		

基本事業	3-4-3	防犯施設等の整備	20年度事業費	47,435	千円	
事務事業名	事業概要		今後3年間の事業計画			
街路灯管理・設置事業	街灯の維持管理及び新たな街灯の設置をおこなう。	道路河川課各庁舎事業課	年度	H20	H21	H22
H20事業費			47,435			
			概算事業費	137,345		
地域防犯マップの作成	地域の状況に応じた防犯対策ため作成する。	生活環境課	年度	H20	H21	H22
H20事業費			0			
			概算事業費	0		

施策名	3-5	消費生活対策の充実	20年度事業費	660	千円
<p>若年者や高齢者等に広がる消費者被害の防止対策と、不利な立場におかれやすい消費者を支援するため、相談体制の充実を図るとともに、効果的な広報・啓発活動に努めます。</p>					

指標	現状値	前期目標値（平成24年度）
無料法律相談の開催回数	18回	24回

基本事業	3-5-1	消費相談体制の充実	20年度事業費	660	千円	
事務事業名	事業概要		今後3年間の事業計画			
無料法律相談事業	生活環境課	多重債務をはじめ、住民が抱える各種法的事業に対しアドバイスをすることを通じ、住民の安全・安心を確保するために実施するもの。	年度	H20	H21	H22
			H20事業費	660		
			概算事業費	1,980		

基本事業	3-5-2	消費者の意識・知識の啓発	20年度事業費	0	千円	
事務事業名	事業概要		今後3年間の事業計画			
消費者団体の育成・支援	生活環境課	消費生活に関する知識を身につけ、自立した判断が出来るよう消費者団体を育成・支援する。	年度	H20	H21	H22
			H20事業費	0		
			概算事業費	0		

政策名	4	快適な生活を支えるまちづくり	20年度事業費	3,641,511	千円
-----	---	----------------	---------	-----------	----

施策名	4-1	快適で質の高い都市環境の整備	20年度事業費	632,460	千円
-----	-----	----------------	---------	---------	----

コンパクトで生活しやすいまちづくりを推進するために、白河市都市計画マスタープランを策定し、中心市街地や新たな都市交流拠点の役割を再確認するとともに、快適で質の高い都市環境施策を実現できるよう検討を進めます。

まちづくりの活性化に資する整備計画等を検討し、定住人口及び交流人口の増加を図る施策を推進します。さらに、歴史的文化遺産や自然資源を活用しながら、環境負荷の少ない豊かな自然と共生できるまちづくりを進めていきます。

市営住宅については、「白河市公営住宅ストック総合活用計画」に基づき、適切な維持管理等に取り組むとともに、民間建築等の適切な指導・誘導を図りながら、市内適地における良好な住環境の整備を促進します。

情報基盤については、誰もが情報を利活用できる環境づくりに向けて、関係機関と連携しながら、大容量高速インターネットや携帯電話などの情報通信基盤の整備を促進します。

指標	現状値	前期目標値（平成24年度）
新設住宅着工数	450件	484件
都市交流施設（マイタウン白河、図書館）の入館者数	160,635人	240,000人

基本事業	4-1-1	市街地の整備	20年度事業費	108,600	千円	
事務事業名	事業概要		今後3年間の事業計画			
都市計画マスタープラン策定事業	都市計画課	都市基盤整備の指針となる都市計画マスタープランを策定する。	年度	H20	H21	H22
都市計画課			H20事業費	5,600		
			概算事業費	5,600		
身近なまちづくり支援街路事業	都市計画課	歴史的な景観にも配慮した安全で安心な歩行者中心の道路のネットワーク化を図る。平成20年度は袋町と新蔵町を結ぶ老舗通りを整備する。	年度	H20	H21	H22
都市計画課			H20事業費	30,000		
			概算事業費	70,000		
まちづくり交付金事業	都市計画課	市街地再生のため、都市基盤計画に基づき、白河駅南地区に地域交流機能を付帯した文化ゾーンを整備し、「まち」の魅力性と拠点性を高めるとともに、賑わいを創出して中心市街地の整備を図る。平成20年度は交差点改良と図書館線を整備する。	年度	H20	H21	H22
都市計画課			H20事業費	73,000		
			概算事業費	73,000		

基本事業	4-1-2	居住環境の充実	20年度事業費	449,455	千円	
事務事業名	事業概要		今後3年間の事業計画			
都市計画街路事業（道場小路金勝寺線）	都市計画課	金勝寺橋上部架設工、道路改良・仮橋撤去工ほか	年度	H20	H21	H22
都市計画課			H20事業費	260,000		
			概算事業費	760,000		
都市計画街路事業（西郷搦目線（登町工区））	都市計画課	道路改良工、用地買収、補償費ほか	年度	H20	H21	H22
都市計画課			H20事業費	50,000		
			概算事業費	258,000		
都市計画街路事業（西郷搦目線（結城工区））	都市計画課	用地買収ほか	年度	H20	H21	H22
都市計画課			H20事業費	10,000		
			概算事業費	70,000		
県営街路事業	都市計画課	県事業として白河駅白坂線他1線を整備することに伴い、負担金を拠出する。平成20年度は建物用地調査、道路整備詳細設計ほか	年度	H20	H21	H22
都市計画課			H20事業費	2,500		
			概算事業費	70,000		

道路維持管理事業	誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせる住環境の充実のため、生活道路の舗装等の維持補修を行う。	年度	H20	H21	H22
		H20事業費			123,860
道路河川課		概算事業費			381,930
宅地分譲地販売促進事業	第2白鳥ニュータウン、田園町府ニュータウンの販売促進活動	年度	H20	H21	H22
		H20事業費			2,522
地域づくり課		概算事業費			7,566
分譲地維持管理事業	白鳥ニュータウン、田園町府ニュータウンの維持管理	年度	H20	H21	H22
		H20事業費			573
地域づくり課		概算事業費			1,719

基本事業	4-1-3	市営住宅の整備	20年度事業費	73,605千円		
事務事業名	事業概要		今後3年間の事業計画			
公営住宅ストック総合改善事業	建築住宅課	真舟市営住宅駐車場整備、関川窪市営住宅外壁改修、白鳥市営住宅農業集落排水接続、八竜神住宅解体工事	年度	H20	H21	H22
			H20事業費			73,605
			概算事業費			192,805
八竜神団地建設事業	建築住宅課	8棟40戸の市営住宅の建設計画。うち、4棟20戸管理を開始している。	年度	H20	H21	H22
			H20事業費			0
			概算事業費			295,280
公営住宅維持管理事業 (市営住宅火災報知器設置等)	建築住宅課	消防法改正により、平成23年6月1日までに設置が義務化されたことから、市営住宅の台所・寝室等に火災報知器を設置する。	年度	H20	H21	H22
			H20事業費			0
			概算事業費			43,760

基本事業	4-1-4	情報通信基盤の整備	20年度事業費	800千円		
事務事業名	事業概要		今後3年間の事業計画			
地上デジタル放送受信状況調査事業	企画情報課	2011年デジタル放送完全移行に伴い、難視聴地域を把握するため、デジタル放送電波の受信状況を調査し、その解消を図る。	年度	H20	H21	H22
			H20事業費			800
			概算事業費			17,000

施策名	4-2	歴史と自然を活かした魅力ある景観の形成	20年度事業費	7,915	千円
<p>景観に対する市民意識の向上と理解を得るために景観セミナー等を引き続き開催することによって、地域ごとの景観に対する意識を醸成し、新たなまちづくり運動として、歴史的、文化的、自然的景観を活かした「景観によるまちづくり」を推進します。</p> <p>また、景観協定の締結などにより、より美しい街並みの形成を促進します。</p> <p>さらに、都市景観に大きな影響を与える大規模な建築物等については、規制と誘導により、良質な都市景観が創出されるよう働きかけます。</p>					

指標	現状値	前期目標値（平成24年度）
良好な景観が形成されていると感じている市民の割合	42.9%	50.0%

基本事業	4-2-1	自然景観や歴史的街並み景観の保全	20年度事業費	5,600	千円	
事務事業名	事業概要		今後3年間の事業計画			
都市景観形成基本計画策定事業	景観の形成に関する指針となる景観基本計画を策定する。		年度	H20	H21	H22
都市計画課			←			
			H20事業費	0		
		概算事業費	10,000			
都市計画マスタープラン策定事業	都市基盤整備の指針となる都市計画マスタープランを策定する。		年度	H20	H21	H22
都市計画課			→			
			H20事業費	5,600		
		概算事業費	5,600			
観光誘導看板及び観光施設案内看板整備事業（白河市・西郷村サイン統一計画書に基づくサイン整備事業）	白河市・西郷村サイン統一書に基づき、観光誘導看板、観光施設案内看板の更新及び設置をする。		年度	H20	H21	H22
商工観光課			←			
			H20事業費	0		
		概算事業費	4,000			

基本事業	4-2-2	景観形成に関する啓発の推進	20年度事業費	50	千円	
事務事業名	事業概要		今後3年間の事業計画			
景観セミナー開催事業	景観形成への市民の関心を高めるため、景観形成セミナーを開催する。		年度	H20	H21	H22
都市計画課						
			H20事業費	50		
		概算事業費	150			

基本事業	4-2-3	魅力ある景観の創出	20年度事業費	2,265	千円	
事務事業名	事業概要		今後3年間の事業計画			
谷津田川せせらぎ通り景観形成事業（うつくしいまちなみ景観形成支援事業）	谷津田川せせらぎ通り周辺の景観形成整備を住民との協働により検討する。		年度	H20	H21	H22
都市計画課			→			
			H20事業費	1,001		
		概算事業費	1,001			
屋外広告物規制対策事業	広告物を規制することによって、市の良好な景観を形成し、公衆の危害を防止する。		年度	H20	H21	H22
都市計画課						
			H20事業費	1,264		
		概算事業費	3,792			

施策名	4-3	道路網の整備	20年度事業費	1,046,807	千円
<p>国道、県道の整備については、広域的な交流の促進や各地域間の連携強化のため、関係機関に状況に即した建設促進を要請し、整備促進に努めます。地域に身近な生活道路については、安全で円滑な通行ができるよう、道路の新設や拡幅改良、歩道の整備、舗装、側溝の整備に努めます。</p> <p>また、都市計画道路の長期未着手路線の見直しを検討するとともに、幹線街路の早期整備を促進します。身近なまちづくり支援街路事業による安全で快適な歩行系ネットワークを整備し、街なか観光や文化交流基盤の充実を図ります。</p> <p>さらに、スマートインターチェンジの社会実験に参画し、本線直結によるインターチェンジを整備し、恒久設置を目指します。</p>					

指標	現状値	前期目標値（平成24年度）
道路舗装率	64.0%	69.0%
スマートインターチェンジ利用台数	0台/日	1,400台/日

基本事業	4-3-1	生活道路の整備と維持管理	20年度事業費	161,807	千円	
事務事業名	事業概要		今後3年間の事業計画			
道路維持管理事業	誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせる住環境の充実のため、生活道路の舗装等の維持補修を行う。		年度	H20	H21	H22
道路河川課各庁舎事業課			H20事業費	123,860		
			概算事業費	381,930		
生活用道路整備事業	・表郷地域・山田線、松上線、山ノ神線、中尾縄線ほか ・東地域・本町集落裏道線ほか ・大信地域・大信2-7号線、大信303号線ほか		年度	H20	H21	H22
各庁舎事業課			H20事業費	17,017		
			概算事業費	67,417		
道路新設改良事業	家ノ前十文字線		年度	H20	H21	H22
道路河川課			H20事業費	20,930		
			概算事業費	30,930		
沿道緑化フラワーロード事業活用事業	県事業である同事業に協力し、道路の環境美化に努める。		年度	H20	H21	H22
道路河川課			H20事業費	0		
			概算事業費	0		

基本事業	4-3-2	主要幹線道路の整備	20年度事業費	205,000	千円	
事務事業名	事業概要		今後3年間の事業計画			
臨時地方道整備事業	西三坂山1号線、松ヶ苗1合線ほか		年度	H20	H21	H22
道路河川課			H20事業費	20,000		
			概算事業費	166,000		
地方道路交付金事業	白坂駅十文字線、高山西1号線、金勝寺大谷地線、大信1-1号線、中学校・ランド線ほか		年度	H20	H21	H22
道路河川課			H20事業費	171,000		
			概算事業費	675,000		
地方特定道路整備事業	八竜神形見坂線		年度	H20	H21	H22
道路河川課			H20事業費	10,000		
			概算事業費	30,000		
都市計画道路交通調査事業	長期未着手の都市計画道路の見直しのための基礎的な調査を実施する。		年度	H20	H21	H22
都市計画課			H20事業費	4,000		
			概算事業費	12,000		

基本事業	4-3-3	広域幹線道路の整備促進	20年度事業費	650,000	千円	
事務事業名		事業概要	今後3年間の事業計画			
白河中央インターチェンジ整備事業		平成20年度内の社会実験を目指し、スマートインターチェンジを整備する。	年度	H20	H21	H22
道路河川課			H20事業費	650,000		
			概算事業費	650,000		
白河中央スマートインターチェンジ利用促進事業		社会実験協議会を主体として、恒久設置に向けての実験効果の検証と利用者増加のためのPR活動を行う。	年度	H20	H21	H22
道路河川課			H20事業費	0		
			概算事業費	6,798		

基本事業	4-3-4	安全で快適な歩道の整備	20年度事業費	30,000	千円	
事務事業名		事業概要	今後3年間の事業計画			
身近なまちづくり支援街路事業		歴史的な景観にも配慮した安全で安心な歩行者中心の道路のネットワーク化を図る。平成20年度は、袋町と新蔵町を結ぶ老舗通りを整備する。	年度	H20	H21	H22
都市計画課			H20事業費	30,000		
			概算事業費	70,000		

施策名	4-4	公共交通の充実	20年度事業費	62,775	千円
<p>市民の日常生活を支える移動手段として、鉄道や路線バスなどの公共交通を確保するとともに、公共交通は環境にやさしい移動手段であることから、関係機関と連携して利活用を促進し、公共交通ネットワークの充実を図ります。</p> <p>また、高齢者をはじめとする移動手段を持たない市民の利便性の向上を図るため、循環バスや自主運行バス等の運行に努めるとともに、新たな交通手段についても検討します。</p>					

指標	現状値	前期目標値（平成24年度）
市内運行バスの年間利用者数	81,700人	81,700人
新白河駅の年間利用者数	1,008,000人	1,008,000人

基本事業	4-4-1	バス交通の確保	20年度事業費	48,342	千円	
事務事業名	事業概要		今後3年間の事業計画			
地方バス路線維持対策事業	地域づくり課	複数の市町村にまたがり運行されている生活交通路線等について、バス利用実態調査の実施などにより、効果的・効率的に運行する。	年度	H20	H21	H22
			H20事業費	44,874		
			概算事業費	134,622		
自主運行バス事業	大信庁舎総務課	大信地域において生活バス路線「宇原・矢吹線」の廃止に伴う救済方策として自主運行バスを運行する。	年度	H20	H21	H22
			H20事業費	3,468		
			概算事業費	10,404		

基本事業	4-4-2	バス交通の利便性の向上	20年度事業費	14,269	千円	
事務事業名	事業概要		今後3年間の事業計画			
循環バス運行事業	地域づくり課	公共施設、駅、病院、中心市街地、住宅団地等を結ぶ交通アクセスを確保するため、市内循環バスを運行する。	年度	H20	H21	H22
			H20事業費	14,269		
			概算事業費	42,807		

基本事業	4-4-3	鉄道・空港の利活用の促進	20年度事業費	164	千円	
事務事業名	事業概要		今後3年間の事業計画			
福島県鉄道活性化対策協議会との連携・協力	地域づくり課	県や近隣市町村と連携して、新幹線や鉄道利用者の利便性を向上させるため、ダイヤの改正や駅施設の整備等について要望活動を展開する。	年度	H20	H21	H22
			H20事業費	15		
			概算事業費	45		
福島空港利用促進協議会との連携・協力	地域づくり課	県や近隣市町村と連携して、福島空港の利活用を促進するための活動を展開する。	年度	H20	H21	H22
			H20事業費	149		
			概算事業費	447		

施策名	4-5	安全で安定した水の供給	20年度事業費	319,415	千円
<p>将来にわたって安全でおいしい水を安定供給できるよう、事業の統合や災害・事故対策の強化を図るなど、計画的・効率的な施設整備に努めるとともに、水道料金体系の一元化や事務事業の効率化を図り、経営の健全化に努めます。</p> <p>また、市民への水道にかかる情報の提供、PR活動等を行うほか、水環境の保全等に取り組んでいきます。</p>					

指標	現状値	前期目標値（平成24年度）
水道普及率	97.6%	99.0%
有収率	85.1%	90.0%

基本事業	4-5-1	水の安定供給の向上	20年度事業費	207,720	千円	
事務事業名	事業概要		今後3年間の事業計画			
水道施設集中監視システム構築事業	水道事業所	遠方監視制御装置により水道施設が機能的に一元化した管理を行なう。	年度	H20	H21	H22
					←	→
			H20事業費	0		
			概算事業費	107,500		
配水官布設及び布設替事業	水道事業所	無給水区域、水圧不足区域解消のため管網の整備を行い、地域住民の生活環境向上及び公衆衛生の改善を図る。	年度	H20	H21	H22
			H20事業費	207,720		
			概算事業費	411,750		
バックアップ対策事業	水道事業所	水道事業統合による効率的な施設の配置と規模能力の見直しを行いながら、施設の再構築を図るもの。	年度	H20	H21	H22
					←	
			H20事業費	0		
			概算事業費	195,000		

基本事業	4-5-2	健全な上水道経営の推進	20年度事業費	18,783	千円	
事務事業名	事業概要		今後3年間の事業計画			
水道事業統合事務	水道事業所	現在 5 通りの水道事業で運営しており、安全な水道水を安定して利用者に給水し続けるため、事業の統合を行い経営の効率化を図る。	年度	H20	H21	H22
						→
			H20事業費	18,025		
			概算事業費	54,075		
水道料金・加入金統一事務	水道事業所	3 上水道と 4 簡易水道の適正な料金算定に基づく水道料金及び加入金の統一を図ります。	年度	H20	H21	H22
			H20事業費	758		
			概算事業費	758		

基本事業	4-5-3	水の有効利用の促進	20年度事業費	92,912	千円	
事務事業名	事業概要		今後3年間の事業計画			
石綿老朽管更新事業	水道事業所	石綿セメント管を廃止・布設替し、漏水事故等の未然防止を図り安定した水道水供給の施設を整備する。	年度	H20	H21	H22
						→
			H20事業費	87,667		
			概算事業費	245,523		
漏水調査事業	水道事業所	水道管からの漏水を発見、修繕し有効率の向上を図る。	年度	H20	H21	H22
			H20事業費	5,200		
			概算事業費	15,600		
「水道週間」イベントの実施	水道事業所	「水道週間」イベントなどを通じて市民とのパートナーシップの構築を図り、節水や水道への接続などの啓蒙活動に取り組みます。	年度	H20	H21	H22
			H20事業費	45		
			概算事業費	135		

施策名	4-6	衛生的で快適な下水道の整備	20年度事業費	1,552,676	千円
<p>衛生的で快適なまちとなるよう、公共用水域の水質の保全を図るため、地域住民との調整を図りながら、計画的・効率的な公共下水道や農業集落排水施設の整備を推進するとともに、合併処理浄化槽の設置を促進します。</p> <p>また、汚水処理施設から発生する污泥はバイオマスとして循環利用に努めるとともに、あらゆる機会をとらえて、水洗化の啓発活動を展開します。</p>					

指標	現状値	前期目標値（平成24年度）
汚水処理人口普及率	78.7%	89.5%
汚水処理人口水洗化率	82.4%	85.0%

基本事業	4-6-1	公共下水道の整備と維持管理	20年度事業費	942,985	千円	
事務事業名	事業概要		今後3年間の事業計画			
公共下水道事業	下水道課	公共下水道の整備	年度	H20	H21	H22
			H20事業費	698,000		
			概算事業費	2,257,988		
都市環境センター水処理機器維持管理事業	下水道課	都市環境センターにおける水処理機器等の維持管理	年度	H20	H21	H22
			H20事業費	244,985		
			概算事業費	734,955		

基本事業	4-6-2	農業集落排水施設の整備と維持管理	20年度事業費	567,381	千円	
事務事業名	事業概要		今後3年間の事業計画			
農業集落排水事業（白河北部地区）	下水道課	農業集落排水施設の整備	年度	H20	H21	H22
			H20事業費	132,717		
			概算事業費	810,217		
農業集落排水事業（白河泉岡地区）	下水道課	農業集落排水施設の整備	年度	H20	H21	H22
			H20事業費	23,210		
			概算事業費	167,010		
農業集落排水事業（表郷なか地区）	下水道課	農業集落排水施設の整備	年度	H20	H21	H22
			H20事業費	385,620		
			概算事業費	615,790		
農業集落排水機能強化事業（金山地区）	下水道課	施設の老朽化に伴う機械の故障、機能低下の対策として、処理施設・管路施設の改修等	年度	H20	H21	H22
			H20事業費	1,386		
			概算事業費	102,386		
農業集落排水機能強化事業（大信下新城地区）	下水道課	施設の老朽化に伴う機械の故障、機能低下の対策として、処理施設・管路施設の改修等	年度	H20	H21	H22
			H20事業費	24,448		
			概算事業費	77,978		

基本事業	4-6-3	合併処理浄化槽の設置整備の促進	20年度事業費	42,265	千円	
事務事業名	事業概要		今後3年間の事業計画			
合併処理浄化槽設置整備事業	下水道課	合併処理浄化槽を設置する場合に、その設置に要する経費について補助金を交付する。	年度	H20	H21	H22
			H20事業費	29,905		
			概算事業費	97,771		

浄化槽市町村整備促進事業	東地域において、市が合併浄化槽を設置し、使用料を徴収して管理する。	年度	H20	H21	H22
		H20事業費			12,360
下水道課		概算事業費			40,740

基本事業	4-6-4	水洗化の普及促進	20年度事業費	45	千円	
事務事業名	事業概要		今後3年間の事業計画			
水洗化普及・啓発事業 （「下水道の日」のイベントなど）	「下水道の日」にイベントを開催し、水洗化の普及・啓発を行う。		年度	H20	H21	H22
			H20事業費			45
下水道課			概算事業費			135

施策名	4-7	計画的な土地利用の推進	20年度事業費	19,463	千円
<p>自然共生ゾーン、水と緑の定住ゾーン、市街地ゾーンの区分により、それぞれのゾーンの特性を活かし、秩序ある計画的な土地利用を推進するため、土地利用の基本方針の明確化を図ります。また、良好な市街地が形成され、活力ある快適な都市環境が創造されるよう、土地利用の適正な誘導を図ります。</p>					

指標	現状値	前期目標値（平成24年度）
地区計画の導入地区数	3地区	5地区

基本事業	4-7-1	土地利用の基本方針の明確化	20年度事業費	19,463	千円	
事務事業名	事業概要		今後3年間の事業計画			
国土利用計画（白河市計画）策定事業	地域づくり課	土地利用の規模の目標と区域を定めた国土利用計画法に基づく、白河市計画を策定する。	年度	H20	H21	H22
			H20事業費	0		
都市計画マスタープラン策定事業	都市計画課	都市基盤整備の指針となる都市計画マスタープランを策定する。	年度	H20	H21	H22
			H20事業費	5,600		
地籍調査事業	課税課	市内の土地一筆ごとに境界や面積等の調査・測量を行い、地籍図と地籍簿を作成する。 平成20年度は白河地域・南登町地区、立石山地区	年度	H20	H21	H22
			H20事業費	13,863		
			概算事業費	37,963		

基本事業	4-7-2	土地利用の適正な誘導	20年度事業費	0	千円	
事務事業名	事業概要		今後3年間の事業計画			
地区計画決定に係る作成検討及び都市計画決定業務	都市計画課	都市の健全な発展と秩序ある整備を図るため、土地利用や都市施設、市街地開発事業などの都市計画を定めるものである。	年度	H20	H21	H22
			H20事業費	0		
			概算事業費	2,000		

政策名	5	環境と調和したまちづくり	20年度事業費	909,868	千円
-----	---	--------------	---------	---------	----

施策名	5-1	資源循環型社会の形成	20年度事業費	818,531	千円
-----	-----	------------	---------	---------	----

資源循環型社会を形成するために、ごみの分別化による再資源化に努めるとともに、簡易包装やレジ袋の削減に向けた取組みなど、ごみの発生抑制を推進します。
 また、増加傾向にある不法投棄廃棄物の撲滅に向けて、関係団体や事業者等の協力による監視体制を強化し、未然防止に努めます。
 さらに、省エネ・新エネルギーの普及啓発に努め、市民、事業者、行政が一体となって、限りある資源を有効に活用することにより、地球温暖化防止を推進します。

指標	現状値	前期目標値（平成24年度）
市民一人の1日当たりのごみ排出量	1,032g/人・日	972g/人・日
年間資源回収率	13.6%	15.4%

基本事業	5-1-1	資源循環型社会の啓発	20年度事業費	0 千円		
事務事業名	事業概要		今後3年間の事業計画			
パンフレット発行事業	資源循環型社会に対する意識高揚を図るため、広報紙、ホームページ等による啓発を行う。	生活環境課	年度	H20	H21	H22
			H20事業費			0
			概算事業費			0

基本事業	5-1-2	ごみ減量化・資源化・再利用の推進	20年度事業費	818,531 千円		
事務事業名	事業概要		今後3年間の事業計画			
資源回収奨励金助成事業	ごみの減量化・資源化・再利用を推進するため、市民の自発的な資源回収活動に対して、回収量に応じた奨励金を支給する。	生活環境課	年度	H20	H21	H22
			H20事業費			3,000
			概算事業費			3,000
生ごみ処理機等購入助成事業	ごみの減量化・資源化・再利用を推進するため、生ごみ処理機等の購入設置者に対する購入費用の一部を助成する。	生活環境課	年度	H20	H21	H22
			H20事業費			1,500
			概算事業費			4,500
衛生処理一部事務組合負担金	衛生処理一部事務組合に対するごみ処理施設及びし尿処理施設運営費用に対する一部負担	生活環境課	年度	H20	H21	H22
			H20事業費			814,031
			概算事業費			2,442,093
マイバック運動普及啓発事業	ごみ減量化及び資源の有効活用を図るため、レジ袋削減を目指し、マイバックの普及啓発を行う。	生活環境課	年度	H20	H21	H22
			H20事業費			0
			概算事業費			0

基本事業	5-1-3	省エネルギー・新エネルギーの普及啓発	20年度事業費	0 千円		
事務事業名	事業概要		今後3年間の事業計画			
新エネルギービジョン策定事業	新エネルギーの導入や地域住民への普及啓発を図る必要があることから、当市の取組みを円滑化を進めるため策定する。	企画情報課	年度	H20	H21	H22
			H20事業費			0
			概算事業費			5,000

基本事業	5-1-4	不法投棄対策の推進	20年度事業費	0千円		
事務事業名	事業概要		今後3年間の事業計画			
不法投棄防止看板の設置	白河市保健委員会において不法投棄ごみ撲滅を図るため看板を作成・設置する。		年度	H20	H21	H22
生活環境課						
			H20事業費	0		
			概算事業費	0		
不法投棄防止監視カメラ設置事業	ごみ不法投棄を防止するため、重点監視地区における監視カメラを設置する。		年度	H20	H21	H22
生活環境課						
			H20事業費	0		
			概算事業費	1,900		

施策名	5-2	地域環境の保全	20年度事業費	5,688	千円
<p>豊かな水と緑に恵まれた自然環境を保全し、次世代に継承するため、白河市環境基本計画を策定し、市民・事業者・行政的的確な役割分担のもとで、本市の環境保全と公害処理体制の強化に努めます。</p> <p>また、市民の環境に対する意識の高揚を図りながら、市民協働型の環境美化活動を推進するとともに、阿武隈川の上流地域としての責務を果たすため、河川環境の保全に努めます。</p>					

指標	現状値	前期目標値（平成24年度）
市内一斉清掃参加人数	15,270人	17,150人
谷津田川の水質	6.0mg/L	3.0mg/L以下
南湖の水質	4.8mg/L	4.8mg/L以下

基本事業	5-2-1	環境美化の推進	20年度事業費	742 千円		
事務事業名	事業概要		今後3年間の事業計画			
市民一斉清掃の実施	生活環境課	市内の環境美化を図るため、7月第1日曜日に市民総ぐるみ市内一斉清掃を行う。	年度	H20	H21	H22
			H20事業費	600		
			概算事業費	1,800		
谷津田川清掃活動の実施	生活環境課	4月から11月までの第3日曜日に沿川町内会による河川美化活動を行う。	年度	H20	H21	H22
			H20事業費	142		
			概算事業費	426		

基本事業	5-2-2	環境保全のための教育・学習環境の充実	20年度事業費	1,596 千円		
事務事業名	事業概要		今後3年間の事業計画			
環境基本計画策定調査事業	生活環境課	白河市環境基本条例に基づき、市の環境保護・保全に対する具体的な行動計画を策定する。平成20年度は基礎調査を行う。	年度	H20	H21	H22
			H20事業費	1,500		
			概算事業費	3,815		
環境フォーラムの開催	生活環境課	本市の恵まれた自然環境を後世に残すため、環境に関する講演及び保全活動等を紹介するフォーラムを開催する	年度	H20	H21	H22
			H20事業費	96		
			概算事業費	288		
白河市環境白書の作成	生活環境課	本市の環境の状況を把握するため、環境白書を作成する。	年度	H20	H21	H22
			H20事業費	0		
			概算事業費	0		

基本事業	5-2-3	環境汚染の防止	20年度事業費	3,350 千円		
事務事業名	事業概要		今後3年間の事業計画			
環境水質監視調査の実施	生活環境課	河川・湖沼等の水質環境の保全を図るため、水質測定調査を実施する。	年度	H20	H21	H22
			H20事業費	2,500		
			概算事業費	7,500		
環境騒音調査の実施	生活環境課	静穏な生活環境を保持するため、環境騒音及び自動車騒音調査を行う。	年度	H20	H21	H22
			H20事業費	850		
			概算事業費	2,550		

基本事業	5-2-4	生活衛生環境の保全	20年度事業費	0千円		
事務事業名	事業概要		今後3年間の事業計画			
ごみ収集カレンダーの作成	ごみ収集日及びごみの適正排出を図るため、市内全戸にごみ収集カレンダーを配布する。		年度	H20	H21	H22
			H20事業費			0
生活環境課			概算事業費			0
美化推進地区パトロールの実施	市美しいふるさとづくり条例に基づく美化推進地区のパトロールを行い、ゴミ不法投棄に対する啓発を行う。		年度	H20	H21	H22
			H20事業費			0
生活環境課			概算事業費			0

施策名	5-3	緑豊かで身近な自然環境の保全と創出	20年度事業費	85,649	千円
<p>資源循環型社会を形成するために、ごみの分別化による再資源化に努めるとともに、簡易包装やレジ袋の削減に向けた取組みなど、ごみの発生抑制を推進します。</p> <p>また、増加傾向にある不法投棄廃棄物の撲滅に向けて、関係団体や事業者等の協力による監視体制を強化し、未然防止に努めます。</p> <p>さらに、省エネ・新エネルギーの普及啓発に努め、市民、事業者、行政が一体となって、限りある資源を有効に活用することにより、地球温暖化防止を推進します。</p>					

指標	現状値	前期目標値（平成24年度）
市民参加で管理されている公園の割合	85.7%	94.3%
市民一人当たりの公園面積	17.24m ²	18.00m ²

基本事業	5-3-1	史跡を活かした公園等の保存管理と整備	20年度事業費	29,609			千円
事務事業名	事業概要		今後3年間の事業計画				
都市公園管理事業	都市計画課	いつでもひとびとに安らぎと安全かつ快適な環境の場を提供するための公園管理を行う。	年度	H20	H21	H22	
			H20事業費				29,309
			概算事業費				87,927
南湖公園保全整備事業	都市計画課	史跡名勝南湖公園を良好な状態で後世に引き継ぐため、保全のための整備を行う。	年度	H20	H21	H22	
			H20事業費				0
			概算事業費				0
南湖の生きもの図鑑作成事業	都市計画課	福島大学において2年間にわたり調査した南湖公園の湖内とその周辺の約300種類の生物図鑑を作成する。	年度	H20	H21	H22	
			H20事業費				300
			概算事業費				300

基本事業	5-3-2	身近な公園の維持管理と整備	20年度事業費	2,770			千円
事務事業名	事業概要		今後3年間の事業計画				
農村公園管理事業	都市計画課	農村部における公園を安らぎと安全かつ快適な環境の場を提供するための公園管理を行う。	年度	H20	H21	H22	
			H20事業費				2,740
			概算事業費				8,220
児童公園管理事業	こども課	市内にある児童公園の良好な環境を保つため、遊具等を点検する。	年度	H20	H21	H22	
			H20事業費				0
			概算事業費				300
公園ガーデニングボランティア事業	都市計画課	ボランティアによる公園管理のモデル地区として活動を支援し、この活動を市全体に広げる。	年度	H20	H21	H22	
			H20事業費				30
			概算事業費				90

基本事業	5-3-3	地域緑化の推進	20年度事業費	0			千円
事務事業名	事業概要		今後3年間の事業計画				
緑の基本計画に基づく取組み	都市計画課	緑の保全から公園緑地の整備、公共施設及び民有地の緑化の推進を住民と行政が連携して進める。	年度	H20	H21	H22	
			H20事業費				0
			概算事業費				0

基本事業	5-3-4	森林や里山の保全・活用	20年度事業費	53,270 千円		
事務事業名	事業概要		今後3年間の事業計画			
森林居住環境整備事業 農政課	白河地域・菅生館地区を南湖「市民の森」として環境整備する。	年度	H20	H21	H22	
		H20事業費	51,300			
		概算事業費	129,300			
森林環境交付金事業 農政課	県森林環境税の地域提案重点枠を活用し、松くい虫被害木や県産間伐材を利活用したベンチ・テーブル等を作製・設置する。	年度	H20	H21	H22	
		H20事業費	1,255			
		概算事業費	3,765			
森林整備地域活動支援交付金事業 農政課	森林所有者と市で地域活動の実施協定を締結し、適切な森林整備を推進する。	年度	H20	H21	H22	
		H20事業費	715			
		概算事業費	2,145			

政策名	6	活力と魅力が実感できるまちづくり	20年度事業費	711,139	千円
-----	---	------------------	---------	---------	----

施策名	6-1	商業の振興	20年度事業費	220,319	千円
-----	-----	-------	---------	---------	----

地域に密着した商店の振興と地場産業の振興等により商業の活性化を図るとともに、市民の生活利便性の向上につながる魅力ある商業環境を形成し、活力と魅力が実感できるまちづくりを目指します。
また、融資制度の充実に努めるなど、各商店や中小企業者の経営の改善や安定化を支援します。

指標	現状値	前期目標値（平成24年度）
年間商品販売額	11,513,061万円	11,513,000万円

基本事業	6-1-1	商業機能の整備	20年度事業費	11,206	千円	
事務事業名	事業概要		今後3年間の事業計画			
街灯維持管理事業補助金	商工観光課	東地区内の街灯の維持管理費	年度	H20	H21	H22
			H20事業費	775		
			概算事業費	2,325		
商工業団体振興事業補助金	商工観光課	商工業団体が実施する商工業振興事業に対する補助金	年度	H20	H21	H22
			H20事業費	1,200		
			概算事業費	3,600		
発明展開催事業	商工観光課	発明思想の高揚を図り、産業経済の発展に資する。	年度	H20	H21	H22
			H20事業費	231		
			概算事業費	693		
商工組合中央金庫預託金	商工観光課	中小企業者への資金融資を円滑に行い、経営の安定化と健全な発展を図る。	年度	H20	H21	H22
			H20事業費	9,000		
			概算事業費	27,000		

基本事業	6-1-2	経営基盤の強化	20年度事業費	168,775	千円	
事務事業名	事業概要		今後3年間の事業計画			
白河商工会議所・白河中小企業相談所補助金	商工観光課	組織の充実と中小企業者の経営の安定のために対する補助金	年度	H20	H21	H22
			H20事業費	3,800		
			概算事業費	11,400		
表郷商工会補助金	商工観光課	商工業の指導体制を強化し、事業者へ相談・支援体制の充実を図るため、商工団体の運営に対して補助金を交付する。	年度	H20	H21	H22
			H20事業費	5,458		
			概算事業費	16,374		
大信商工会補助金	商工観光課	商工業の指導体制を強化し、事業者へ相談・支援体制の充実を図るため、商工団体の運営に対して補助金を交付する。	年度	H20	H21	H22
			H20事業費	3,578		
			概算事業費	10,734		
東商工会補助金	商工観光課	商工業の指導体制を強化し、事業者へ相談・支援体制の充実を図るため、商工団体の運営に対して補助金を交付する。	年度	H20	H21	H22
			H20事業費	6,939		
			概算事業費	20,817		
中小企業経営合理化資金預託金	商工観光課	中小企業者への資金融資を円滑に行い、経営の安定化と健全な発展を図る。設備資金、運転資金、創業支援資金など	年度	H20	H21	H22
			H20事業費	130,000		
			概算事業費	390,000		

小企業無担保無保証人 融資資金預託金	小企業者への資金融資を円滑に行い、経営の 安定化と健全な発展を図る。	年度	H20	H21	H22
		H20事業費			19,000
商工観光課		概算事業費			57,000

基本事業	6-1-3	小売商業施設の適正な配置	20年度事業費	2,300	千円	
事務事業名		事業概要	今後3年間の事業計画			
商業まちづくり基本構 想策定事業		持続可能な歩いて暮らせるまちづくりの推 進、調和した小売商業施設の適正な配置、まち の賑わいの創出及び商業振興を推進するための 基本的な構想を策定する。	年度	H20	H21	H22
商工観光課			H20事業費			2,300
			概算事業費			2,300

基本事業	6-1-4	中心市街地の活性化	20年度事業費	38,038	千円	
事務事業名		事業概要	今後3年間の事業計画			
中心市街地活性化計画 策定事業		中心市街地の活性化に関する施策を総合的か つ一体的に推進するための計画を策定する。	年度	H20	H21	H22
商工観光課			H20事業費			123
中心市街地活性化市民 交流センター管理運営 事業		マイタウン白河の管理運営のための事業	年度	H20	H21	H22
商工観光課			H20事業費			37,915
			概算事業費			113,745

施策名	6-2	工業の振興	20年度事業費	210,025	千円
<p>本市の恵まれた立地条件と工業団地の持つ魅力などを最大限に引き出すため、国際競争力が高く、地域への波及効果が期待される企業などをターゲットに、県や関係機関と連携しながら、戦略的な企業誘致活動を展開します。</p> <p>また、商工会議所などの関係機関と連携して、企業訪問などにより企業経営の現状把握に努めながら、受発注機会の拡大や新規分野への進出などを促し、経営基盤の強化と事業規模の維持拡大を目指します。</p> <p>さらに、競争力の高い産業を育成するため、産学官や企業間の連携による新規分野の開拓、地場産業を担う人材の育成・定着や付加価値の高い製品開発を推進します。</p>					

指標	現状値	前期目標値（平成24年度）
誘致企業数	26社	35社
誘致企業の雇用従業員数	481人	650人

基本事業	6-2-1	企業誘致の推進	20年度事業費	36,140	千円
事務事業名	事業概要		今後3年間の事業計画		
企業立地促進事業（企業立地奨励金）	新規企業誘致による市内の産業振興と雇用の確保を図るため、工場等の立地に対し助成を行う。立地奨励金、雇用促進奨励金、環境整備奨励金	年度	H20	H21	H22
		H20事業費	36,140		
企業立地課		概算事業費	108,420		

基本事業	6-2-2	企業の育成と支援の充実	20年度事業費	168,137	千円
事務事業名	事業概要		今後3年間の事業計画		
中小企業経営合理化資金預託金	中小企業者への資金融資を円滑に行い、経営の安定化と健全な発展を図る。設備資金、運転資金、創業支援資金など	年度	H20	H21	H22
		H20事業費	130,000		
商工観光課		概算事業費	8,800		
小企業無担保無保証人融資資金預託金	小企業者への資金融資を円滑に行い、経営の安定化と健全な発展を図る。	年度	H20	H21	H22
		H20事業費	19,000		
商工観光課		概算事業費	57,000		
産業支援センター設置事業	地場産業及び誘致企業を支援するため、人材の育成・確保、企業間取引あっせん、経営相談、企業間ネットワークの構築など、平成20年10月から設置する（仮称）「産業支援センター」立ち上げの準備、運営等に関する経費	年度	H20	H21	H22
		H20事業費	5,137		
企業立地課		概算事業費	5,137		
県機械貸与資金	県産業振興センターが中小企業者への設備導入を支援することで、経営の安定化と健全な発展を図る。	年度	H20	H21	H22
		H20事業費	14,000		
商工観光課		概算事業費	42,000		

基本事業	6-2-3	工業団地の維持管理と整備	20年度事業費	5,748	千円
事務事業名	事業概要		今後3年間の事業計画		
公共施設管理運営事業	工業の森・新白河の環境を良好な状態で維持管理する経費	年度	H20	H21	H22
		H20事業費	5,748		
企業立地課		概算事業費	17,244		

施策名	6-3	農林業の振興	20年度事業費	202,821	千円
<p>農業が持続的に発展していくために、優良農地の保全と農業の中核を担う認定農業者や集落営農組織等の意欲ある担い手を育成・確保します。</p> <p>また、農業者による安全・安心な農畜産物の生産や環境にやさしい農業の拡大、地産地消・ブランド化の推進と直売所の充実を目指します。</p> <p>さらに、将来にわたり農村環境の質的向上を図るため、農業者ばかりでなく、地域との協働により地域資源を保全するとともに、林業の振興に努めます。</p>					

指標	現状値	前期目標値（平成24年度）
農用地区域面積	6,670ha	6,500ha
認定農業者の数	160人	200人
エコファーマーの数	261人	300人

基本事業	6-3-1	担い手の育成・確保と農業経営の安定化	20年度事業費	16,516	千円	
事務事業名	事業概要		今後3年間の事業計画			
特別栽培・有機栽培農業推進事業	農政課	安全・安全な農産物の生産と環境にやさしい農業の推進を図るため、特別栽培・有機栽培に取組み認定・認証を受けた農業者に対して、その取組みに要する費用の一部を助成する。	年度	H20	H21	H22
			H20事業費	1,548		
			概算事業費	55,970		
水稻直播栽培助成事業	農政課	直播栽培を30a以上取り組む生産者に対して、その費用の一部を補助する。	年度	H20	H21	H22
			H20事業費	2,608		
			概算事業費	7,824		
農業経営基盤強化助成事業	農政課	認定農業者が借入れした経営改善資金（L資金）の利子補給。	年度	H20	H21	H22
			H20事業費	2,080		
			概算事業費	6,240		
酪農組合ヘルパー事業	農政課	酪農で毎日の搾乳作業等により、休日をつくるのが困難なことから、健康の保持、労働条件の緩和、後継者育成を図るため、ヘルパー派遣事業に対して助成する。	年度	H20	H21	H22
			H20事業費	480		
			概算事業費	1,440		
戦略的産地づくり総合支援事業	農政課	花き、野菜等の生産振興のための栽培用パイプハウス、大型鉄骨ハウス等を整備した農家に対して、その費用の一部を助成する。	年度	H20	H21	H22
			H20事業費	8,800		
			概算事業費	8,800		
元気集落等応援事業	農政課	地域農業を維持するため、地域内農業者が中心となり、担い手の育成や土地利用等の方向性を地域自ら検討する取組みを支援する。	年度	H20	H21	H22
			H20事業費	1,000		
			概算事業費	3,000		

基本事業	6-3-2	農地の有効利用	20年度事業費	2,357	千円	
事務事業名	事業概要		今後3年間の事業計画			
農地流動化奨励事業	農政課	認定農業者が農地20a以上、3年以上の利用権設定を行う場合にその費用の一部を助成する。（設定年度のみ助成。）	年度	H20	H21	H22
			H20事業費	300		
			概算事業費	900		

農地保有合理化事業	福島県農業振興公社から委託を受けて実施する農地保有合理化促進事業等業務。	年度	H20	H21	H22
農政課		H20事業費	14		
		概算事業費	42		
農業振興地域整備促進事業	農業振興地域整備計画に基づく、一般管理経費。	年度	H20	H21	H22
農政課		H20事業費	67		
		概算事業費	201		
中山間地域等直接支払事業	傾斜度のある農地を耕作する農業者に対し、集落協定等を条件に助成金を交付する。	年度	H20	H21	H22
農政課		H20事業費	1,496		
		概算事業費	2,992		
土地利用型作物自給率向上緊急対策事業	大豆の自給率向上、高品質化、団地化に対する補助金	年度	H20	H21	H22
農政課		H20事業費	480		
		概算事業費	480		

基本事業	6-3-3	地産地消・ブランド化の推進	20年度事業費	78,872	千円
事務事業名	事業概要		今後3年間の事業計画		
農産物ブランド化推進事業	本市の農産物が多く消費者等に支持、購入されるよう、その競争力をつけるため、農家や直売所関係者等で構成される研究会を設置し、農産物のブランド化に向けた取組みを進める。	年度	H20	H21	H22
農政課		H20事業費	500		
		概算事業費	1,500		
地産地消推進事業	移動青空市場の開催、学校給食やホテル等において「地産地消の日」の実施、また、地元そば屋と生産者の連携による白河そばの生産拡大、ケアハウスやホテル等を対象にアンケート調査を実施し、食材の利用促進活動を展開する。	年度	H20	H21	H22
農政課		H20事業費	170		
		概算事業費	510		
強い農業づくり交付金事業	農業振興のための農産物直売所・加工施設を整備した組織に対して、その費用の一部を助成する。	年度	H20	H21	H22
農政課		H20事業費	77,609		
		概算事業費	77,609		
未来につなぐ農業会議事業	農業の現状、課題、方向性などを総括的に議論する場を設置し、農業活性化に向けた調査・研究を行う。	年度	H20	H21	H22
農政課		H20事業費	500		
		概算事業費	1,500		
白河米等販売促進事業	首都圏イベントにおいて、白河米をPRする販売促進活動	年度	H20	H21	H22
農政課		H20事業費	93		
		概算事業費	279		

基本事業	6-3-4	農村環境と農業生産基盤の整備	20年度事業費	96,049	千円
事務事業名	事業概要		今後3年間の事業計画		
農地・水・環境保全向上対策営農活動支援事業	農地・水・環境保全向上対策事業の活動組織で、化学肥料、化学合成農薬を低減する取組みを行っている組織に対して、その取組みに要する費用の一部を助成する。	年度	H20	H21	H22
農政課		H20事業費	624		
		概算事業費	1,872		
ふるさと農道緊急整備事業	農道を整備する。白河地域・借宿地区、大信地域・下小屋地区	年度	H20	H21	H22
農政課		H20事業費	29,700		
		概算事業費	71,300		
県営ため池等整備事業	ため池等の整備、白河地域・皮籠地区、表郷地域・東沢上ノ池地区県事業（市負担率21.0%）、	年度	H20	H21	H22
農政課		H20事業費	12,128		
		概算事業費	57,281		

農業用河川工作物応急 対策事業	白河地域・五箇堰地区（市負担率8.0%）	年度	H20	H21	H22
農政課		H20事業費			1,344
		概算事業費			11,344
県営ふるさと農道緊急 整備事業	表郷地域・金山地区（市負担率4/30）	年度	H20	H21	H22
農政課		H20事業費			9,654
		概算事業費			9,654
県営一般農道整備事業	大信地域・芹沢2期地区（市負担率27.5%）	年度	H20	H21	H22
農政課		H20事業費			5,500
		概算事業費			16,500
農地・水・環境保全向 上対策事業	農地・農業用水等の資源の適切な保全管理が、 高齢化や混住化等により困難になっているため、 地域ぐるみで効果の高い協働活動と農業者ぐるみ での先進的な営農活動に助成する。	年度	H20	H21	H22
農政課		H20事業費			6,853
		概算事業費			20,559
地域住民活動支援促進 施設建設事業	山村振興計画に基づき、隈戸上小屋地区の集 会施設を改築する。	年度	H20	H21	H22
大信庁舎産業課		H20事業費			30,246
		概算事業費			30,246

基本事業	6-3-5	林業の振興	20年度事業費	9,027	千円	
事務事業名	事業概要		今後3年間の事業計画			
森林病害虫等防除事業	農政課	松くい虫駆除事業を実施する。	年度	H20	H21	H22
			H20事業費			7,057
			概算事業費			21,171
森林環境交付金事業	農政課	県森林環境税の地域提案重点枠を活用し、松 くい虫被害木や県産間伐材を利活用したベン チ・テーブル等を作製・設置する。	年度	H20	H21	H22
			H20事業費			1,255
			概算事業費			3,765
森林整備地域活動支援 交付金事業	農政課	森林所有者と市で地域活動の実施協定を締結 し、適切な森林整備を推進する。	年度	H20	H21	H22
			H20事業費			715
			概算事業費			2,145

施策名	6-4	観光の振興	20年度事業費	47,293	千円
<p>観光による交流人口を増やし、地域経済の活性化を促進するため、観光交流の推進体制の強化を図り、魅力ある観光資源の発掘や活用とともに、歴史・文化など地域の特性を活かした「体験型の観光」を提案し、観光誘客を促進します。</p> <p>また、市内各地域の観光資源を近隣地域と共有することを通じて、広域的な観光ルートを整備し、観光誘客を促進するとともに、観光客が気軽に立ち寄れる案内所の休憩施設の設置を推進し、観光客が快適にまちなかを回遊できるよう取組みを進めます。</p> <p>さらに、本市の持つ観光資源の特性を活かすために、観光ボランティア等の活発な活動が必要となることから、組織の充実と強化を図ります。</p>					

指標	現状値	前期目標値（平成24年度）
観光入込客数	約100万人	120万人
観光協会ホームページへのアクセス件数	185件/日	500件/日
観光案内ボランティアのガイド回数	1,100回	1,300回

基本事業	6-4-1	観光資源の充実	20年度事業費	33,012	千円
事務事業名	事業概要		今後3年間の事業計画		
白河関の森公園維持管理事業 商工観光課	平成20年度は自然活用総合管理施設屋根等改修	年度	H20	H21	H22
		H20事業費	20,488		
		概算事業費	54,464		
きつねうち温泉維持管理事業 商工観光課	平成20年度は温泉館汚水処理施設機器等修正	年度	H20	H21	H22
		H20事業費	11,750		
		概算事業費	31,750		
南湖公園駐車場設置事業 商工観光課	大型バス等で南湖公園を訪れる観光客のための駐車場を確保する。	年度	H20	H21	H22
		H20事業費	774		
		概算事業費	2,322		

基本事業	6-4-2	観光資源の活用	20年度事業費	9,100	千円
事務事業名	事業概要		今後3年間の事業計画		
観光PR推進事業 商工観光課	パンフレットの整備等により観光PRを行う。	年度	H20	H21	H22
		H20事業費	3,100		
		概算事業費	9,300		
パンフレット・ガイドブック作成事業 商工観光課	市内の飲食店、宿泊施設等と紹介し、PRを行い、リピーターの確保等を推進する。	年度	H20	H21	H22
		H20事業費	0		
		概算事業費	0		
観光イベント事業（仮称）「しらかわ食と職の祭典」開催事業 商工観光課	桜まつり等の観光イベントの開催、まちなかで、白河の食を中心に飲食業者、各種産業界との協働によりイベントを開催する。	年度	H20	H21	H22
		H20事業費	1,800		
		概算事業費	5,400		
表郷地域・ふるさと表郷まつり 商工観光課	観光振興、地域の活性化を目的に、地元団体が主催するまつりに対して、補助金を交付する。	年度	H20	H21	H22
		H20事業費	1,600		
		概算事業費	4,800		

大信地域・ふるさと川まつり	観光振興、地域の活性化を目的に、地元団体が主催するまつりに対して、補助金を交付する。	年度	H20	H21	H22
商工観光課		H20事業費	1,600		
		概算事業費	4,800		
東地域・サンライズひがしフェスティバル	観光振興、地域の活性化を目的に、地元団体が主催するまつりに対して、補助金を交付する。	年度	H20	H21	H22
商工観光課		H20事業費	1,000		
		概算事業費	3,000		

基本事業	6-4-3	関連団体との連携・強化	20年度事業費	4,957 千円		
事務事業名	事業概要		今後3年間の事業計画			
白河観光協会補助金	福島空港ビル観光PRコーナー運営協議会負担金ほか	年度	H20	H21	H22	
商工観光課		H20事業費	1,817			
		概算事業費	5,451			
新白河広域観光連盟負担金	広域観光を推進する団体の活動を通じ、広域エリアの観光ブランド化と周遊型の観光誘客を図る。	年度	H20	H21	H22	
商工観光課		H20事業費	1,840			
		概算事業費	5,520			
白河まつり振興会負担金	観光の振興、地域の活性化を目的に、実行委員会に対し、補助金を交付する。	年度	H20	H21	H22	
商工観光課		H20事業費	1,300			
		概算事業費	3,900			

基本事業	6-4-4	観光物産の振興	20年度事業費	224 千円		
事務事業名	事業概要		今後3年間の事業計画			
観光物産PR(首都圏等イベントへの出展)事業	首都圏等で行われる観光物産展に出店し、産品及び観光のPRを行う。	年度	H20	H21	H22	
商工観光課		H20事業費	224			
		概算事業費	672			

施策名	6-5	雇用環境・勤労者福祉の充実	20年度事業費	30,681	千円
<p>働く人の個性や能力が活かされる雇用の場の確保のため、関係機関と連携を図りながら、職業相談や支援体制の充実に努めるとともに、勤労者の福利厚生活動を支援するなど、若者、高齢者、障がい者、女性など誰もがいきいきと安心して働くことができる環境づくりを目指します。</p>					

指標	現状値	前期目標値（平成24年度）
従業者数	29,793人	29,800人

基本事業	6-5-1	雇用対策の推進	20年度事業費	11,605			千円
事務事業名		事業概要	今後3年間の事業計画				
白河西郷広域シルバー人材センター事業（高齢者就業機会確保事業）	商工観光課	高齢者に対して、地域に密着した仕事を提供し、生きがいの充実や社会参加を促進する。	年度	H20	H21	H22	
			H20事業費				8,805
			概算事業費				26,415
白河西郷広域シルバー人材センター事業（高齢者活字子育て支援事業）	商工観光課	急速な少子高齢化に伴う核家族・共稼ぎ家族の増加等により、地域社会における育児サービスに対応し、地域社会の福祉に寄与する。	年度	H20	H21	H22	
			H20事業費				1,400
			概算事業費				4,200
白河西郷広域シルバー人材センター事業（高齢者生活援助サービス事業）	商工観光課	高齢者自身による高齢者関連サービスへの参画を実現する介護周辺事業、要介護認定者以外でサービスを必要とする方を対象	年度	H20	H21	H22	
			H20事業費				1,400
			概算事業費				4,200

基本事業	6-5-2	就労環境の整備	20年度事業費	9,076			千円
事務事業名		事業概要	今後3年間の事業計画				
職業訓練センター運営事業	商工観光課	白河地域職業訓練センターの管理運営のための事業。	年度	H20	H21	H22	
			H20事業費				6,542
			概算事業費				19,626
職業訓練センター各種講座開催	商工観光課	職業能力の開発、向上を図るための事業。	年度	H20	H21	H22	
			H20事業費				2,534
			概算事業費				7,602

基本事業	6-5-3	勤労者福祉の充実	20年度事業費	10,000			千円
事務事業名		事業概要	今後3年間の事業計画				
東北労働金庫預託金	商工観光課	勤労者への生活資金の貸し付けを行う。	年度	H20	H21	H22	
			H20事業費				10,000
			概算事業費				30,000

政策名	7	市民とともにつくるまちづくりの推進	20年度事業費	49,038	千円
-----	---	-------------------	---------	--------	----

施策名	7-1	市民との協働の推進	20年度事業費	1,089	千円
-----	-----	-----------	---------	-------	----

市民との協働のまちづくりに向けて、多くの協働の実践を積み重ね、市民と行政の双方に、協働の意義や必要性が十分に浸透するよう、その仕組みづくりに取り組むとともに、市民の参画と協働を推進します。また、協働事業の進め方等について検証を行い、協働の質や効果を高めます。

指標	現状値	前期目標値（平成24年度）
まちづくりのための活動に参加したいと思う市民の割合	56.7%	60.0%
公募による市民委員を選任した附属機関等の数	3機関	15機関

基本事業	7-1-1	協働の仕組みづくり	20年度事業費	1,089 千円		
事務事業名	事業概要		今後3年間の事業計画			
地域協議会運営事業 各庁舎総務課	表郷・大信・東地域協議会の運営等に要する経費。平成20年度は、住民の視点に立った行政サービスの向上や個性豊かな地域づくりのために、地域協議会が果たすべき役割を再確認するため、先進地視察を実施		年度	H20	H21	H22
			H20事業費	1,089		
			概算事業費	3,267		
地域づくり協議会運営事業 地域づくり課	地域協議会と同様の機能を有する機関として住民意見の反映に努め、行政との連携・協働を実践する。		年度	H20	H21	H22
			H20事業費	0		
			概算事業費	0		

基本事業	7-1-2	参画と協働の推進	20年度事業費	0 千円		
事務事業名	事業概要		今後3年間の事業計画			
市民参画・協働推進指針に基づく取り組み 地域づくり課	市民参画、市民協働指針に示された具体的取り組みの具現化に向けた各種施策の実施		年度	H20	H21	H22
			H20事業費	0		
			概算事業費	0		

施策名	7-2	市民活動の充実	20年度事業費	34,631	千円
<p>市民や町内会、事業者、NPOなどの様々な公益的な活動が活発となるよう、情報の共有化や相互の連携・支援など、市民や地域の力を活かす取組みを行っていきます。</p>					

指標	現状値	前期目標値（平成24年度）
まちづくりのための活動に参加している市民の割合	36.0%	40.0%
市民活動団体の数	135団体	150団体

基本事業	7-2-1	特色ある地域コミュニティの形成	20年度事業費	6,087 千円		
事務事業名	事業概要		今後3年間の事業計画			
町内会連合会関係事業 生活環境課	市民協働を推進するうえで、その核組織となる町内会連合会に補助金を交付するとともに、実践に向けた出発点となるよう協議を進めます。	年度	H20	H21	H22	
		H20事業費				2,051
		概算事業費				6,153
コミュニティ助成事業 地域づくり課	財団法人自治総合センターからの助成金を財源とし、コミュニティ活動に必要な設備、用具に係る費用の一部を助成する。	年度	H20	H21	H22	
		H20事業費				0
		概算事業費				1,000
いきいきカレンダー作成事業 各庁舎総務課	表郷・大信・東地域における各種の行事等が掲載されたカレンダーを作成し、全世帯に配布する。	年度	H20	H21	H22	
		H20事業費				2,036
		概算事業費				6,108
地域づくり活性化支援事業 地域づくり課	地域活力の向上を図るため、地域特性を活かした自発的な取り組みで独自性のある事業に対し、その活動に要する経費の一部を助成する制度を新設する。	年度	H20	H21	H22	
		H20事業費				2,000
		概算事業費				6,000

基本事業	7-2-2	コミュニティ施設の整備と利活用促進	20年度事業費	27,344 千円		
事務事業名	事業概要		今後3年間の事業計画			
集会所整備事業 生活環境課	地域コミュニティの充実を図るため、1町内1施設を目標に集会所未設置町内会への整備と老朽化した集会所の改築等を行う。平成20年度は2箇所の集会所改築、南湖集会所の下水道切替工事を行う。	年度	H20	H21	H22	
		H20事業費				26,044
		概算事業費				78,132
高山コミュニティセンター改修事業 都市計画課	木材柱の一部にシロアリ被害があるため修繕を行う。	年度	H20	H21	H22	
		H20事業費				1,300
		概算事業費				1,300

基本事業	7-2-3	市民の自主的な活動への支援	20年度事業費	1,200 千円		
事務事業名	事業概要		今後3年間の事業計画			
市民協働推進事業 地域づくり課	市民との協働を推進するため、市民の自発的な参加によって行われる公共・公益性のある活動に要する経費の一部に対して一部を助成する制度の実施。	年度	H20	H21	H22	
		H20事業費				1,200
		概算事業費				3,600

施策名	7-3	男女共同参画社会の形成	20年度事業費	1,119	千円
<p>市民や町内会、事業者、NPOなどの様々な公益的な活動が活発となるよう、情報の共有化や相互の連携・支援など、市民や地域の力を活かす取組みを行っていきます。</p>					

指標	現状値	前期目標値（平成24年度）
附属機関等における女性委員の割合	17.0%	30.0%

基本事業	7-3-1	男女共同参画意識の啓発・促進	20年度事業費	306			千円
事務事業名	事業概要		今後3年間の事業計画				
男女共同参画啓発事業	地域づくり課	「白河市男女共同参画計画」に基づき、「広報白河」・市のホームページ等を利用し、男女共同参画社会推進の意義について啓発するとともに、特にワーク・ライフ・バランスの推進のためのPR活動を進める。	年度	H20	H21	H22	
			H20事業費				0
			概算事業費				0
男女共同参画推進事業	地域づくり課	男女共同参画の意識高揚と社会の形成を促進するため、庁内の推進体制を整えるとともに、「男女共同参画基本計画」に基づき推進を図る。	年度	H20	H21	H22	
			H20事業費				306
			概算事業費				918

基本事業	7-3-2	男女共同参画に係る環境整備	20年度事業費	813			千円
事務事業名	事業概要		今後3年間の事業計画				
白河市婦人団体連絡協議会運営事業	地域づくり課	婦人会の活動を尊重しながら、婦人の地位向上と活動を支援する。	年度	H20	H21	H22	
			H20事業費				500
			概算事業費				1,500
女性のキャリア形成支援事業	都市計画課	女性教育参画を促し、それぞれの立場で意欲的に活躍できる女性を育成するため、各種講座やシンポジウム等を開催する。	年度	H20	H21	H22	
			H20事業費				313
			概算事業費				939

施策名	7-4	多様な交流と連携の推進	20年度事業費	12,199	千円
<p>市民の国際化意識を高め、在住外国人との共生や国際交流活動を促進するため、教育・文化・スポーツなど多様な交流活動の推進と、地域社会における日本人と外国人との連携を図りながら、多くの文化が共生する社会を目指します。</p> <p>また、他都市との交流を通して互いの文化や生活習慣等の多様な価値を認め合うことは、市民一人ひとりの郷土愛を深め、また自らの地域文化等の再認識につながるため、合併後の全市的取組みとして、幅広い分野での地域間交流の拡大を図るとともに、これらの交流を通して市民の郷土愛と新市の一体感の醸成につなげることを目指します。</p> <p>さらに、都市部から地方への居住等を希望する人に対して、本市の特性や魅力についての情報提供に努めるなど、定住・二地域居住を促進し、交流人口や定住人口の増加を目指します。</p>					

指標	現状値	前期目標値（平成24年度）
白河市国際交流協会会員数	個人：194人 団体：81社	個人：250人 団体：100社

基本事業	7-4-1	国際交流の推進	20年度事業費	2,270	千円	
事務事業名	事業概要		今後3年間の事業計画			
国際交流協会事業	地域づくり課	例年実施しているフランスコンピエーニュ市への中学生海外派遣・交流事業に加え、平成20年度は姉妹都市締結及び国際交流協会創立20周年記念式典を開催する。	年度	H20	H21	H22
			H20事業費	2,270		
			概算事業費	6,810		

基本事業	7-4-2	地域間交流の推進	20年度事業費	1,096	千円	
事務事業名	事業概要		今後3年間の事業計画			
姉妹校交流事業	表郷庁舎総務課	オーストラリア・スワンシーハイスクールの来白に伴う事業を実施する。	年度	H20	H21	H22
			H20事業費	250		
友好都市交流事業	大信庁舎総務課東庁舎総務課	板橋区、戸田市との交流事業	年度	H20	H21	H22
			H20事業費	91		
			概算事業費	273		
東京ふるさと会事業	地域づくり課	東京しらかわ会、東京たいしん会、東京おもてごう会の活動を支援する。	年度	H20	H21	H22
			H20事業費	755		
			概算事業費	2,265		

基本事業	7-4-3	定住・二地域居住の推進	20年度事業費	8,833	千円	
事務事業名	事業概要		今後3年間の事業計画			
宅地分譲地販売促進事業	地域づくり課	第2白鳥ニュータウン、田園町府ニュータウンの販売促進活動	年度	H20	H21	H22
			H20事業費	2,522		
			概算事業費	7,566		
「ふれあいの場」創出事業	地域づくり課	西白河郡内町村と連携して、男女の交際のきっかけとなる「出会い&ふれあいの会」のイベントを開催する。	年度	H20	H21	H22
			H20事業費	500		
			概算事業費	2,550		
小野田小学校児童増加促進対策事業	東庁舎総務課	分譲地を造成し、一定期間居住後、無償で宅地を譲渡する。 償還分	年度	H20	H21	H22
			H20事業費	5,811		
			概算事業費	17,910		

政策名	8	市民から信頼される行政経営の推進	20年度事業費	296,460	千円
-----	---	------------------	---------	---------	----

施策名	8-1	開かれた市政の推進	20年度事業費	20,399	千円
<p>市が保有している情報を分かりやすく提供し、市民と行政が共有するとともに、市民の意見等の的確な把握に努めながら、市政に反映されるよう政策形成過程への市民参画を推進し、開かれた市政の実現を目指します。</p> <p>また、情報の適正な管理と相談や請求に対する迅速な対応に努め、市が保有する情報の安全性・信頼性を確保します。</p>					

指標	現状値	前期目標値（平成24年度）
「白河市公式ホームページ」へのアクセス件数	28,134件/月	47,000件/月
市民の「行政事務の効率化」に対する満足度	50.8%	60.0%

基本事業	8-1-1	広聴活動・参画機会の充実	20年度事業費	1,029 千円		
事務事業名	事業概要		今後3年間の事業計画			
広報広聴事業	市行事等の記者クラブへの連絡、新聞記事の整理及び定例記者会見等の業務のため臨時職員を雇用し、市政の広報広聴事業の充実を図る。		年度	H20	H21	H22
			H20事業費	1,029		
			概算事業費	3,087		
秘書広報課						

基本事業	8-1-2	広報活動の充実	20年度事業費	19,253 千円		
事務事業名	事業概要		今後3年間の事業計画			
広報白河発行业業	市の施策、行事、イベント等の情報を広く市民に知らせる広報紙を発行する。「広報しらかわ」の発行（月2回）と各戸への配布。		年度	H20	H21	H22
			H20事業費	19,253		
			概算事業費	57,759		
秘書広報課						

基本事業	8-1-3	情報の公開と個人情報の保護	20年度事業費	117 千円		
事務事業名	事業概要		今後3年間の事業計画			
情報公開制度及び個人情報保護制度の運用	市が保有する情報の適正な管理に努めるとともに、白河市情報公開及び個人情報保護審査会において、制度の公平・公正な運用を図り、併せて市民に広報紙、ホームページ等で制度を周知・PRする。		年度	H20	H21	H22
			H20事業費	117		
			概算事業費	351		
総務課						

施策名	8-2	地方の時代にふさわしい行政運営の確立	20年度事業費	266,902	千円
<p>分権型社会に対応した行政資源（人、モノ、お金）の計画的、重点的、効果的な配分による行政経営と、民間の力を活用した公共サービスの提供による市民サービスの維持向上を図り、将来にわたり安定した行財政運営を確立します。</p> <p>また、窓口サービス機能の充実や電子市役所の推進により、さらなるワンストップ化、ノンストップ化を推進し、市民サービスの充実と行政事務の効率化を図ります。</p> <p>さらに、市域を越えた広域的な課題に対しては、国や県をはじめ他の市町村と相互調整し、役割を分担しながら、連携して取り組みます。</p>					

指標	現状値	前期目標値（平成24年度）
市民の「行政事務の効率化」に対する満足度	26.5%	50.0%
住民基本台帳カードの発行数の割合（交付率）	5.0%	30.0%

基本事業	8-2-1	計画行政の推進	20年度事業費	4,495	千円
事務事業名	事業概要		今後3年間の事業計画		
総合計画策定事業 企画情報課	毎年度ローリング方式により実施計画を策定するなどし、進行管理を行う。平成20年度は、計画書・概要版を作成し、概要版は各戸に配布する。	年度	H20	H21	H22
		H20事業費	3,837		
		概算事業費	3,837		
行政評価導入事業 行財政改革推進室	行政活動について、成果や費用対効果、手法の妥当性等を評価する行政評価を導入する。平成20年度は事務事業評価を実施する。	年度	H20	H21	H22
		H20事業費	342		
		概算事業費	1,026		
行財政改革推進事業 行財政改革推進室	行政改革懇談会推進委員会の運営、実施計画の推進・進行管理を行う。	年度	H20	H21	H22
		H20事業費	316		
		概算事業費	948		

基本事業	8-2-2	最適な主体・手法による公共サービスの提供	20年度事業費	0	千円
事務事業名	事業概要		今後3年間の事業計画		
指定管理者制度の導入・運用 総務課	民間活力を有効活用し、施設のサービスの向上や経費の縮減が図るために、指定管理者制度や民間委託を導入する。	年度	H20	H21	H22
		H20事業費	0		
		概算事業費	0		

基本事業	8-2-3	窓口サービス機能の充実	20年度事業費	9,663	千円
事務事業名	事業概要		今後3年間の事業計画		
戸籍住民基本台帳管理事業 市民課	裁判員制度の実施にあたり、裁判所に選挙人名簿登録者の報告や裁判員候補予定者名簿を送付するため必要な既存住民基本台帳システムの改修を業務委託する。	年度	H20	H21	H22
		H20事業費	872		
		概算事業費	872		
証明書自動交付機の設置 市民課	住基カードの交付促進を図る上で、自動交付機のPRと本庁窓口での証明書交付事務の軽減のため、マイタウン白河から本庁正面玄関に移設する。	年度	H20	H21	H22
		H20事業費	8,791		
		概算事業費	8,791		

基本事業	8-2-4	電子市役所の推進	20年度事業費	209,438 千円		
事務事業名	事業概要		今後3年間の事業計画			
情報管理事業	企画情報課	情報化関連経常経費	年度	H20	H21	H22
			H20事業費	138,149		
			概算事業費	414,447		
電子自治体共同運営システム事業	企画情報課	福島県電子申請・届出オンラインシステム運営費負担金を支出する。	年度	H20	H21	H22
			H20事業費	1,814		
			概算事業費	5,442		
白河地方広域市町村圏整備組合地域イントラ管理運営負担金	企画情報課	白河地方広域市町村圏情報通信ネットワーク運営費負担金を支出する。	年度	H20	H21	H22
			H20事業費	69,475		
			概算事業費	208,425		

基本事業	8-2-5	広域行政の連携・強化	20年度事業費	43,306 千円		
事務事業名	事業概要		今後3年間の事業計画			
白河地方広域市町村圏整備組合総務費負担金	企画情報課	白河地方広域市町村圏の9市町村で構成する整備組合運営経費のうち、総務管理費（白河市負担分）を支出する。	年度	H20	H21	H22
			H20事業費	43,306		
			概算事業費	129,918		

施策名	8-3	健全で安定的な財政運営	20年度事業費	0千円
財政健全化計画、公債費負担適正化計画、公営企業経営健全化計画の策定と適正な運用のもと、行政改革大綱・行政改革実施計画（集中改革プラン）や定員適正化計画等とも連動させながら、財政の弾力性の回復を図るため、自主財源の確保に努め、財政健全化へ向けた取組みを推進します。				

指標	現状値	前期目標値（平成24年度）
経常収支比率	92.4%	91.5%
実質公債費比率	23.4%	18.4%

基本事業	8-3-1	安定した自主財源の確保	20年度事業費	0千円		
事務事業名	事業概要		今後3年間の事業計画			
財政健全化計画の策定と運用	財政課	毎年度ローリング方式により計画を策定するなどし、進行管理等を行う。	年度	H20	H21	H22
			H20事業費	0		
			概算事業費	0		

基本事業	8-3-2	中長期的な財政構造の健全化	20年度事業費	0千円		
事務事業名	事業概要		今後3年間の事業計画			
公債費負担適正化計画の策定と運用	財政課	毎年度ローリング方式により計画を策定するなどし、進行管理等を行う。	年度	H20	H21	H22
			H20事業費	0		
			概算事業費	0		

施策名	8-4	組織機能の向上と職員の育成	20年度事業費	9,159	千円
<p>社会・生活環境や市民ニーズの変化に的確に対応できるよう、効率的な組織の編成に取り組むとともに、本市にふさわしい規模の職員定数の適正化を図ります。</p> <p>また、複雑化・高度化する市民ニーズに対応できる人材の育成、高い専門知識と職員一人ひとりの政策形成・説明責任などの能力を高め、組織力の向上を目指します。</p> <p>さらに、職員が市民のために意欲を持って職務を遂行し、能力が最大限発揮できるよう、新たな人事・給与制度を構築するとともに、職場環境を整備し、行政サービスの向上につなげます。</p>					

指標	現状値	前期目標値（平成24年度）
人口千人当たりの職員数	8.95人	8人

基本事業	8-4-1	機動的で効果的な組織体制の構築	20年度事業費	0	千円	
事務事業名		事業概要	今後3年間の事業計画			
プロジェクトチームの活用（使用料算定プロジェクトチームの設置及び運営）		複数の部署にわたる重要な事務事業で限られた期間内に解決又は処理を要する行政課題などに対応するためプロジェクトチームを設置する。	年度	H20	H21	H22
行財政改革推進室			H20事業費			0
			概算事業費			0

基本事業	8-4-2	適正な人事・給与制度の充実	20年度事業費	0	千円	
事務事業名		事業概要	今後3年間の事業計画			
人事評価制度導入事業		従来の年功序列型の給与人事制度から能力・成果主義への転換が求められていることから、人材育成、能力開発という視点を加えた人事評価制度の導入を図る	年度	H20	H21	H22
総務課			H20事業費			0
			概算事業費			0

基本事業	8-4-3	人材の育成と意識改革	20年度事業費	538	千円	
事務事業名		事業概要	今後3年間の事業計画			
職員研修事業		市民の信頼と期待に応えられる職員を育成するため、研修体系にそって効果的・計画的に職員研修を行う。ふくしま自治研修センターにおける研修、行政課題研修、派遣研修等の実施	年度	H20	H21	H22
総務課			H20事業費			538
			概算事業費			1,614
人材育成基本方針策定事業		地方分権が進み自治体の独自性が求められる中、総合計画に掲げる政策及び施策を実現するため、戦略的な人材育成に取り組むための基本方針である「人材育成基本方針」を策定する。	年度	H20	H21	H22
総務課			H20事業費			0
			概算事業費			0
職員提案制度の実施		職員の市政に対する参加意識の高揚、行政効果の向上を図るため、職員提案を募集する。提案が採用又は一部採用と決定された提案者には、職員表彰を行う。	年度	H20	H21	H22
行財政改革推進室			H20事業費			0
			概算事業費			0

基本事業	8-4-4	職場環境の整備	20年度事業費	8,621	千円	
事務事業名		事業概要	今後3年間の事業計画			
職員健康診断事業		職員が、心身ともに健康で生き生きと仕事に取り組めるよう、定期健康診断及び生活習慣病予防検診等、各種検診・検査を実施する。	年度	H20	H21	H22
総務課			H20事業費			8,621
			概算事業費			25,863

